

令和元年度

(2019)

島根県の水道

(令和2年3月31日現在)

島根県健康福祉部薬事衛生課

はじめに

県内の水道は、令和元年度末現在で、上水道が 14 カ所（給水人口約 63 万人）、簡易水道が 8 カ所（同約 1 万 7 千人）、専用水道が 25 カ所（同約 7 百人）、合計 47 カ所で、約 65 万人の県民が利用しており、水道事業者等の御努力により給水区域の拡張が進み、水道普及率は 97.4%となっています。

また、集落の点在などにより水道の施設整備が非効率な中山間地域では、水道普及率に算入されない小規模水道や飲用井戸の整備も進んでおり、これらを含めると 99.6%の県民が安全な飲料水を利用できる環境にあります。

さて、生活の質の向上や経済活動に直結する基盤施設として整備されてきた水道は、大きな転換期を迎えております。

今後の人口減に伴い水需要が減少し料金収入の低下が見込まれるなか、高度経済成長期に整備された水道施設の老朽化が進み、適切な維持修繕及び長期的な視野に立った計画的な施設の更新（耐震化を含む）が喫緊の課題となっています。

これらの課題を解決するため、国においては水道法の改正手続きが進められ、改正水道法が平成 30 年 12 月 12 日に公布されました。改正水道法では、国、都道府県、市町村等の関係者の責務を明確にし、広域連携の推進や、適切な資産管理、民間活力の活用など水道事業の基盤強化に資する改正内容となっています。

県内水道事業者においても、平成 29 年度末をもって簡易水道の統合を完了し、料金水準の適正化による経営基盤の強化、またアセットマネジメントに基づく施設の更新計画策定など、健全な水道事業を持続させるための取り組みを鋭意進めているところです。

また、県では平成 28 年 10 月より県内全ての水道事業者とで組織する「島根県水道事業の連携に関する検討会」を設け、水道事業の今後の在り方について幅広く議論・検討を進めてきたところであり、その検討結果を平成 31 年 3 月に公表したところです。広域連携についての取組は緒についたばかりですが、今後も安全で良質な水を継続して供給できるよう、水道事業者をはじめ関係機関と連携を図りながら積極的に取り組んでまいりますので、皆様の御理解と御協力をお願いします。

終わりに、本書の作成にあたり御協力いただきました皆様にお礼申し上げますとともに、本書が水道事業推進の参考となれば幸いに存じます。

令和 3 年 3 月

島根県健康福祉部薬事衛生課長

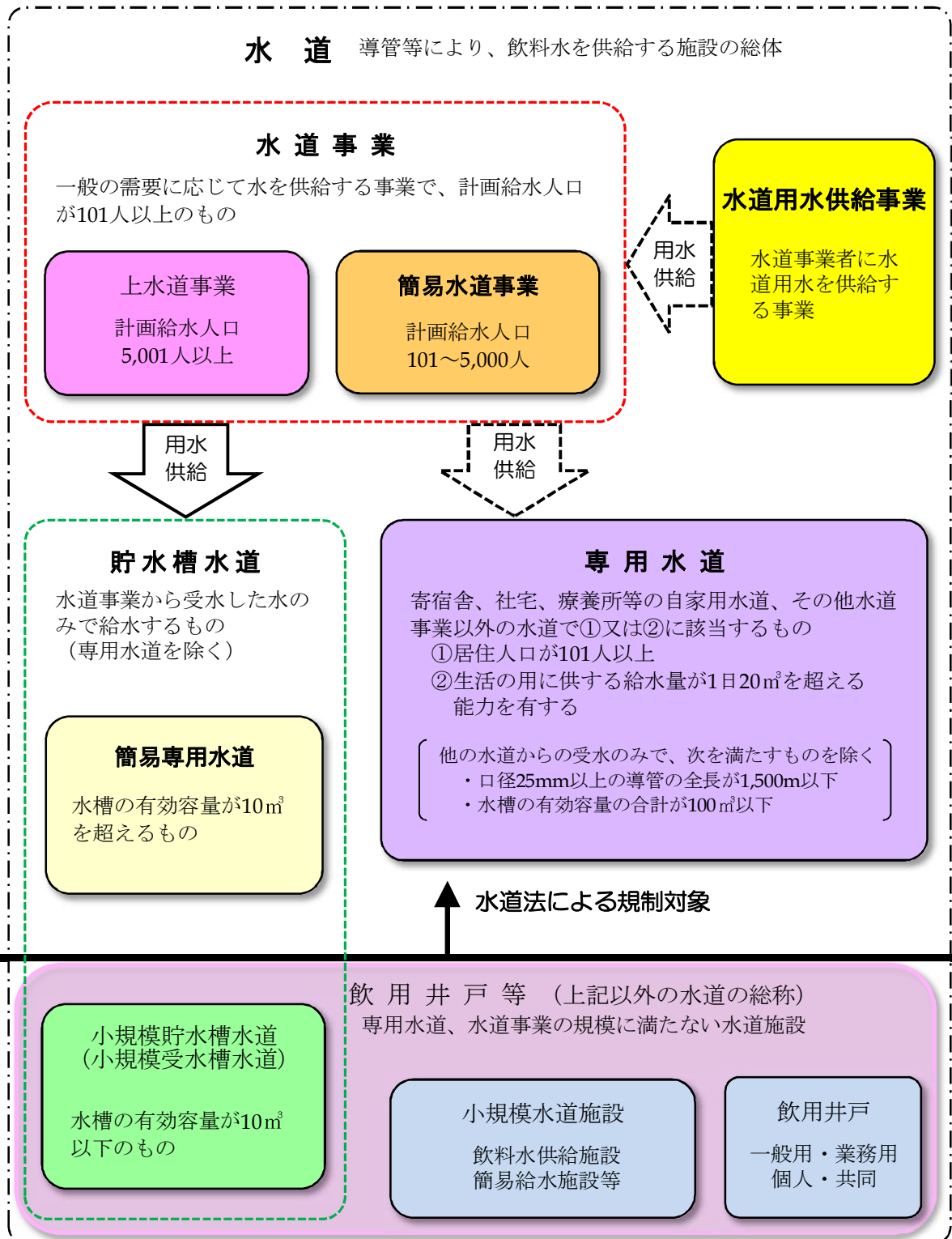
田原 研司

目 次

用語の解説等		
1	水道の区分	1
2	用語の定義	2
	水道施設の概要	3
I	水道の概況	4
1	水道普及の概況	5
2	水道事業の概況	5
3	水道整備計画	7
4	水道の課題	7
II	水道の状況と推移	10
1	給水人口と普及状況の推移	11
2	水道事業等の現況と推移	17
3	取水状況	19
4	給水状況	21
5	料金	24
III	水道施設別の事業内容	26
1	水道用水供給事業	27
2	上水道事業	29
3	簡易水道事業	33
4	専用水道	35
5	小規模水道施設	37
	〔補足〕	39
IV	資料編	40
1	水道施設の検査状況	41
2	補助事業等の推移	42
3	上水道財務状況	46
4	全国統計資料	50

用語の解説等

1 水道の区分（概念図）



- ・ 計画給水人口とは、事業計画上の給水を行う人口である。
- ・ ゴシック体は、水道法で定義する用語

2 用語の定義

- (1) 行政区域内人口 島根県推計人口(令和2年4月1日時点)(島根県政策企画局統計調査課)による
- (2) 計画給水人口 事業計画上の給水を行う人口
- (3) 現在給水人口 実際に給水を行っている人口(水道事業及び専用水道から給水を受けている人口)

$$(4) \text{ 水道普及率} = \frac{\text{現在給水人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100(\%)$$

※専用水道については、自己水源のみによるものを現在給水人口に算定する。

$$(5) \text{ 水道給水率} = \frac{\text{現在給水人口} + \text{小規模水道施設による給水人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100(\%)$$

$$(6) \text{ 水道整備率} = \frac{\text{現在給水人口} + \text{小規模水道施設及び飲用井戸等による給水人口} + \text{個人的理由による未給水人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100(\%)$$

- (7) 給水量= 水道事業者等が自己の給水区域に対して給水する水量

$$\text{1人1日最大給水量} = \frac{\text{1日最大給水量(分水量を除く)}}{\text{現在給水人口}}$$

$$\text{1人1日平均給水量} = \frac{\text{実績年間給水量(分水量を除く)}}{\text{現在給水人口} \times 365 \text{日(うるう年は366日)}}$$

- (8) 分水量 水道事業者が他の水道事業者に分水する水量

- (9) 有収水量 料金徴収の基礎となる水量

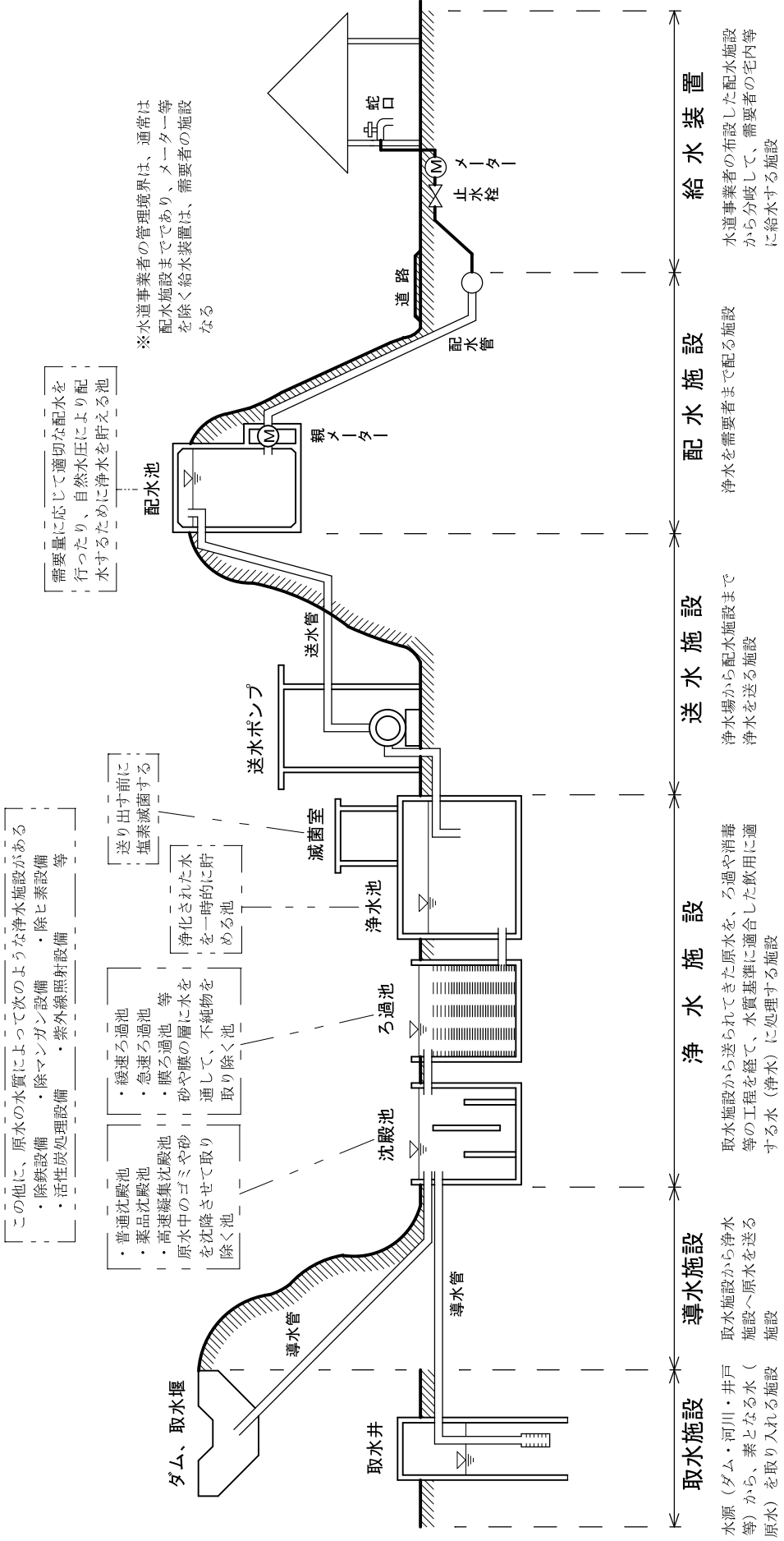
$$\text{有収率} = \frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間総給水(用水量)}} \times 100(\%)$$

$$(10) \text{ 給水原価} = \frac{\text{経営費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不要品売却原価} + \text{付帯事業費})}{\text{年間有収水量}}$$

$$\text{供給単価} = \frac{\text{給水収益}}{\text{年間有収水量}}$$

(注)給水原価は水道水1m³を作るのにかかった費用であり、供給単価は水道水1m³を小売している値段といえる。

水道施設の概要



I 水道の概況

1 水道普及の概況

令和元年度末において、上水道と簡易水道、及び専用水道（自己水源のみ）の給水人口を合計すると 65 万人で、県総人口の約 67 万人に対する割合（普及率）は 97.4% であり、その箇所数は、上水道 14 カ所、簡易水道 8 カ所、専用水道 25 カ所で合計 47 カ所となっています。

水道事業者等の努力により給水区域の拡張は鋭意進められてきましたが、未普及地域は水道整備費が高くならざるを得ない中山間地域の集落に多いため、全国平均の普及率 98.1%（令和元年度末時点）から 0.7 ポイント低くなっています。

一方で、厚生労働省や他省庁の補助を受けて整備した小規模水道施設や、県及び市町村の補助で整備した飲用井戸等により、約 1 万人に飲料水が供給されています。これらを含めた県総人口に対する割合（整備率）は、99.6%となっています。

2 水道事業の概況

(1) 水道事業の創設

本県での水道事業の始まりは、明治 45 年です。この年、八束郡野波村（現松江市島根町）の沖泊集落において、共同井戸に起因する集団腸チフスが発生し、数多くの犠牲者を出しました。当時の医師の勧めにより、集落の人たちが 30 戸の集落に共同栓 2 カ所を設けたのが、本県で最初の認可を受けた水道事業となりました（昭和 5 年の水道台帳には、沖泊が「明治 41 年給水開始」、また木次町に「慶応 3 年（1867 年）竣工」の不詳水道の記述もあり）。

(2) 上水道事業（計画給水人口 5,001 人以上）

明治 26 年から水道の検討を始めていた松江市で、大正 3 年に給水人口 50,000 人の本格的公営水道事業が実施されました。さらに大正 6 年には、出雲市の一部に給水人口 200 人の今市水道需要者組合が発足し整備を始めました。

これらに引き続き、昭和 7 年に益田市、そして昭和 8 年に浜田市と安来市で整備が始まり、その後、昭和 20 年代後半以降、大田市や平田市などでも整備が始まりました。

その後の人口増加や過疎化の進行で新設や簡易水道への移行があり、令和元年度末では、14 カ所で 633,063 人（県総人口の 94.7%）に給水しています。

(3) 簡易水道事業（計画給水人口 101 人以上 5,000 人まで）

本県でも小規模な水道施設はかなり以前から整備されており、簡易水道という言葉を使用したりしていましたが、昭和 27 年に給水人口の少ない簡易水道等に対する国庫補助政策が確立し、同時に県費補助制度が設けられたため、全県的に普及への関心が高まりました。

そこで、都賀村（現邑智郡美郷町（旧大和村））・恵曇町（現松江市鹿島町）・海士村（現海士町）が事業に取り組み、その後、各市町村において新設や拡張が進められました。簡易水道の整備が進み、昭和 30 年度には、県全体で給水人口が 20 万人、普及率が 20% を超えました。

その後新設や統合が行われ、令和元年度末では、8 カ所で 17,090 人（県総人口の 2.6%）に給水しています。なお、簡易水道統合計画に基づき統合対象とされた事業は平成 29 年度末までにいずれも統合されました。

(4) 広域水道事業（複数の行政区域にまたがる水道事業）

昭和 35 年には広域簡易水道事業に補助制度が制定され、当時配管延長日本一といわれた延長 131 km、給水人口 28,000 人の斐川町・宍道町広域簡易水道や、松江・鹿島広域簡易水道が、市町村の行政区域（当時）を超えて整備されました。

令和元年度末では、斐川宍道水道企業団（上水道）のみが、市町村の行政区域を超えて、松江市宍道町と出雲市斐川町の 37,968 人に給水しています。

(5) 県東部の水道用水供給事業（水道事業へ水道用水を供給する事業）

国の施設整備促進計画を受け、県においても普及と施設整備の促進を図るために、昭和 40 年度を初年度とする水道整備 5 カ年計画を策定しました。この計画の一環として、昭和 42 年度には飯梨川上流の布部ダムを水源とする県営用水供給事業に着手し、昭和 44 年 7 月に竣工しました。これにより、松江市、安来市、東出雲町（現松江市東出雲町）の 2 市 1 町の水道において、日量 16,000 m³が確保されました。

しかし、その後の昭和 48 年夏の県東部における渇水では、松江市を中心に深刻な水不足が生じ、他市町村からの応援給水や自衛隊の派遣（水輸送と給水活動）、人工降雨実験などが行われました。給水制限が 134 日にもわたり、住民生活に大きな影響を与えたので、新しい水源開発が強く要望されました。

このため、昭和 48 年度から飯梨川支川山佐川上流の山佐ダムを水源とした県営用水供給事業の拡張が始まり、昭和 55 年 6 月に完成しました。これにより、松江市、安来市、東出雲町（現松江市東出雲町）、八束町（現松江市八束町）の 2 市 2 町へ日量 36,000 m³の供給が開始されました。

さらに、県東部地域での将来的な水不足にも対応するため、斐伊川神戸川治水事業の一環として斐伊川上流に建設された尾原ダムを水源とし、日量 35,400 m³を供給する水道用水供給事業の新たな拡張が平成 5 年度に始まり、平成 23 年度から松江市、出雲市、雲南市、斐川宍道水道企業団の 3 市 1 団体に給水を開始しています。

(6) 県中部の水道用水供給事業（水道事業へ水道用水を供給する事業）

江の川水系八戸川上流の八戸ダムを水源に、昭和 55 年度から上水道・工業用水の共同事業として水道施設の建設工事に着手しました。日量 230,000 m³（工水 203,000 m³、上水 27,000 m³）が都市用水として確保されており、「江の川用水供給事業」として、昭和 60 年 4 月から、江津市、大田市の 2 市に日量 27,000 m³を給水しています。

(7) 隠岐諸島の水道事業

日本海に浮かぶ隠岐諸島（4 島 4 町村）では、水道の歴史は古く、大正 15 年海士村（現海士町）崎地区で水道事業の記録があります。その後、昭和 28 年度の離島振興法の施行とともに、急速に整備が行われました。令和元年度末では、上水道 1 カ所、簡易水道 3 カ所で 19,268 人に給水し、水道の普及率は非常に高く 99.4%に達しています。

3 水道整備計画

- (1) 島根県水道整備基本構想（昭和 54 年度策定、平成元年度改定）
東部・中部・西部・隠岐の県下 4 圏域において、各市町村の水道施設整備計画との調整を図りながら広域化を推進し、各圏域内の水道一元化を目指します。
- (2) 中部地域広域的水道整備計画（昭和 54 年度策定）
八戸ダム（江の川水系八戸川）が水源である県営用水供給事業を中核として、圏域内の水道一元化を図ります。
- (3) 東部地域広域的水道整備計画（平成 4 年度策定）
布部ダム（斐伊川水系飯梨川）、山佐ダム（斐伊川水系山佐川）、尾原ダム（斐伊川水系斐伊川）を水源とする県営用水供給事業を中核として、水需要を確保するとともに、圏域内の水道一元化を図ります。
- (4) その他の関連する計画
○島根県水道水質管理計画（平成 5 年度策定、平成 19 年度改正）
水道水質基準の見直しを伴う項目の増加・多様化、検査技術の高度化に対応する適正かつ計画的な水質検査体制の確立を目指すとともに、水質管理目標設定項目に係る水質の監視を行います。

4 水道の課題

- (1) 簡易水道の統合
国の方針（併せて補助事業制度の改正）により、県内市町村においては平成 28 年度末を目標に簡易水道統合（上水道化）が進められてきました。各市町村では限られた期間で国庫補助（交付金）事業や経営統合に要する経費への地財措置等を有効に活用し取り組んだ結果、平成 29 年度末に統合計画どおり完了しました。
- (2) アセットマネジメント（資産管理）と適正な水道料金の設定
高度経済成長期に建設された水道施設は、一斉にその更新時期を迎えています。更新需要に係る費用は多額となるため、アセットマネジメント（資産管理）を導入し、中長期の見通しを立てるとともに、財政収支を踏まえた計画的な施設更新が必要となります。
また、簡易水道統合による公営企業会計（独立採算）への負担増や、将来人口の減少に伴う料金収益の減少など、財源不足が想定されており、適正な水道料金設定による経営基盤の強化が求められています。
- (3) 水道施設の耐震化
令和元年度末における本県の上水道の基幹管路耐震適合率は 28.5%（全国平均 40.9%）、浄水施設の耐震化率は 50.7%（同 32.6%）、配水池の耐震化率は 57.2%（同 58.6%）と、耐震化をより一層推進していく必要があります。
アセットマネジメントを踏まえた老朽化した施設の計画的な更新と併せて重要給水施設（災害時に重要な拠点となる病院や避難所等）への配水管の整備など着実に災害時の備えを施していく必要があります。

(4) 水道事業の広域連携

簡易水道統合により、市町村内で水道事業の一元化は図られましたが、一方で人口減少に伴う水需要減少、水道職員の高齢化及び老朽化した施設への対応など水道事業は様々な課題を抱えており、今後県内の水道をどう維持していくか、県と市町村等水道事業者が一体となり検討していくことが急務となっています。

県としては、平成28年10月に県内全ての水道事業者とで組織する「島根県水道事業の連携に関する検討会」を立ち上げ、将来にわたり安全で良質な水道水の供給のため、水道事業の広域連携等について検討を進め、その結果を平成31年3月に公表したところであります。

(5) クリプトスポリジウム（耐塩素性病原生物）対策

水道事業で通常行っている塩素処理では除去できないクリプトスポリジウム等の対策について、対応不要又は対応済みの浄水施設の本県給水人口に対する割合は98.6%（全国平均97.4%）となっています。対応の必要な浄水施設数207のうち対応済みは182で今後対応が必要な施設は25あります。対策工法については維持管理面を含めて検討が必要であり、国庫補助制度を活用するなど計画的に対処していくこととしています。

(6) 水道法規制外（飲用井戸等）の水道

水道未普及地域への飲用水を供給している飲用井戸や小規模水道施設（飲料水供給施設や簡易給水施設等）、10 m³以下の貯水槽水道については、水道法の規制対象外であるため、衛生管理は設置者の責任となります。しかし、利用者の健康を守るために、設置者に対して、水質検査の実施などの衛生保持について、継続的な指導助言が必要と考えています。

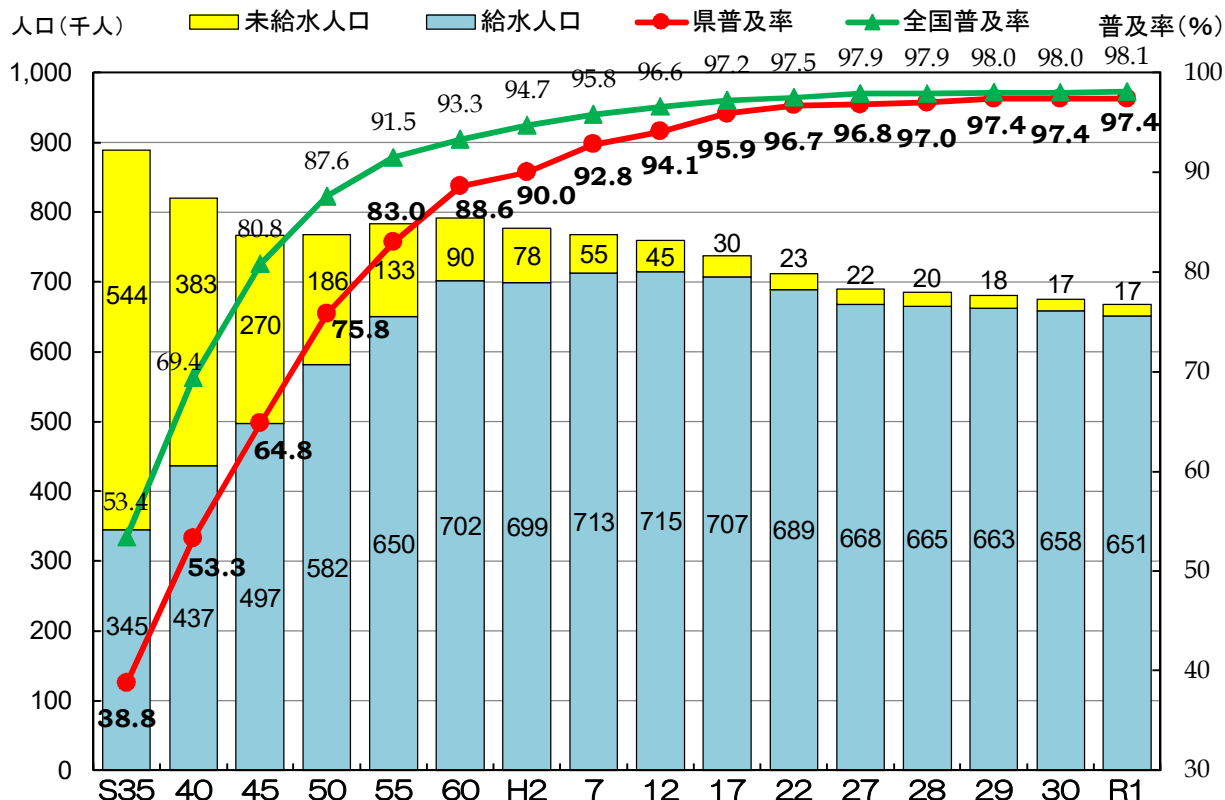
Ⅱ 水道の状況と推移

1 水道普及状況の推移

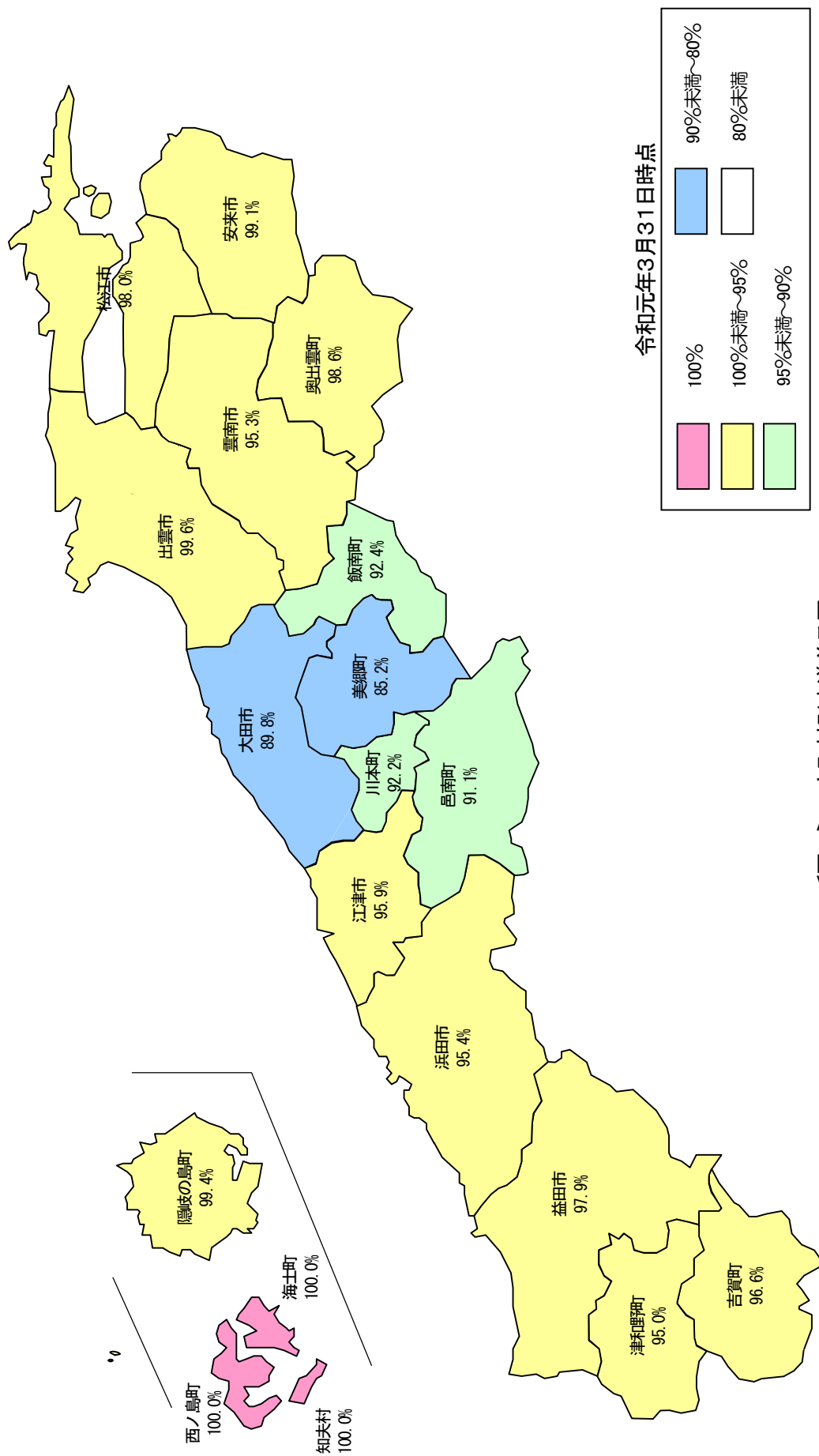
令和元年度末現在、県内で水道を利用している人は650,836人であり、県総人口の97.4%を占めています。また、昭和35～45年度頃までは約15ポイントあった全国平均との格差も縮小され、近年は1ポイント前後の格差となっています。

〔表1〕 本県における水道普及率及び給水人口の推移

年 度	A 県総人口	B 給水人口	B/A 県普及率 %	給 水 人 口 内 訳						(参考) 全 国 普及率
				上 水 道		簡 易 水 道		専 用 水 道		
				箇所数	給水人口	箇所数	給水人口	箇所数	給水人口	
S35	888,866	344,868	38.8	15	218,336	141	117,554	15	8,978	53.4
S40	820,070	437,237	53.3	18	305,249	161	126,629	13	5,359	69.4
S45	767,402	497,106	64.8	17	338,831	193	150,636	16	7,639	80.8
S50	767,910	581,850	75.8	17	401,427	211	174,713	11	5,710	87.6
S55	783,341	650,307	83.0	19	472,365	213	177,104	7	838	91.5
S60	791,780	701,770	88.6	20	505,348	206	195,643	6	779	93.3
H2	777,019	699,434	90.0	20	510,765	208	187,542	10	1,127	94.7
H7	768,299	712,909	92.8	20	522,659	217	189,198	10	1,052	95.8
H12	759,033	714,521	94.1	19	528,311	205	185,739	3	471	96.6
H17	737,441	707,496	95.9	14	526,858	203	178,660	38	1,978	97.2
H22	711,932	688,632	96.7	14	522,793	189	164,816	35	1,023	97.5
H27	689,986	667,645	96.8	13	527,741	151	139,137	32	767	97.9
H28	684,888	664,504	97.0	13	526,961	139	136,663	30	880	97.9
H29	680,252	662,710	97.4	13	621,662	25	40,343	27	705	98.0
H30	674,974	657,739	97.4	14	639,742	8	17,297	27	700	98.0
R1	668,162	650,836	97.4	14	633,063	8	17,090	25	683	98.1



〔図1〕 水道普及率及び給水人口の推移



[図2] 市町村別水道普及図

〔表2〕 市町村別水道普及率表

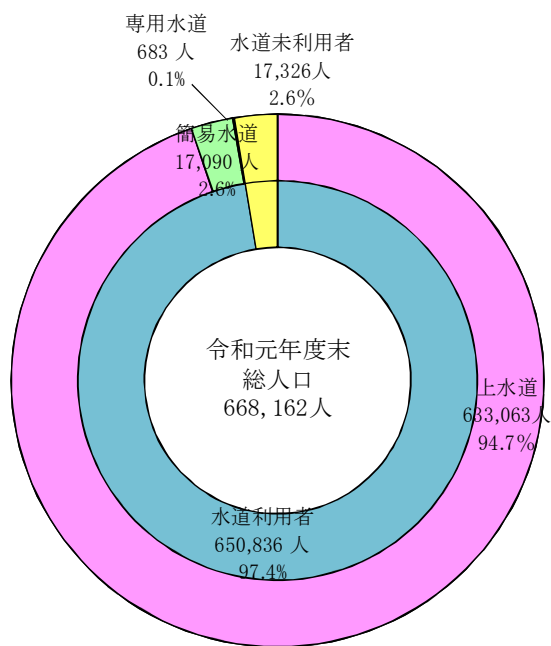
市町村 コード	市町村	行政区内 総人口	上水道			簡易水道			専用水道					
			箇所数	計画給水 人口	現在給水 人口	箇所数	計画給水 人口	現在給水 人口	自己水源のみによるもの			左記以外のもの		
									箇所数	確認時 給水人口	現在 給水人口	箇所数	確認時 給水人口	現在 給水人口
①	② ヶ所	③ 人	④ 人	⑤ ヶ所	⑥ 人	⑦ 人	⑧ ヶ所	⑨ 人	⑩ 人	⑪ ヶ所	⑫ 人	⑬ 人		
201	松江市	202,063	(1) 2	199,862	197,924				2	353	157	8	6,797	152
206	安来市	37,202	1	39,700	36,707	(1) 1	(189) 189	(155) 155						
	小計	239,265	(1) 3	239,562	234,631	(1) 1	(189) 189	(155) 155	2	353	157	8	6,797	152
209	雲南市	35,870	1	36,070	34,188				1	0	0			
343	奥出雲町	11,761	1	11,366	11,601									
386	飯南町	4,618				1	4,474	4,269						
	小計	52,249	2	47,436	45,789	1	4,474	4,269	1	0	0			
203	出雲市	172,035	(1) 2	172,668	171,327				1	600	17	4	230,370	370
	小計	172,035	(1) 2	172,668	171,327				1	600	17	4	230,370	370
205	大田市	32,523	1	31,250	28,741	(1) 1	(1,500) 1,500	(479) 479	2	0	0			
441	川本町	3,085				1	3,350	2,844						
448	美郷町	4,339				1	3,956	3,696						
449	邑南町	10,231	1	11,860	9,119				1	200	200			
	小計	50,178	2	43,110	37,860	(1) 3	(1,500) 8,806	(479) 7,019	3	200	200			
202	浜田市	54,142	1	52,096	51,661				1	0	0	2	2,450	1,658
207	江津市	23,124	1	22,273	21,861				2	400	309			
	小計	77,266	2	74,369	73,522				3	400	309	2	2,450	1,658
204	益田市	44,867	1	44,175	43,908							1	0	0
501	津和野町	6,902	1	7,186	6,554									
505	吉賀町	6,056	1	5,899	5,851									
	小計	57,825	3	57,260	56,313							1	0	0
525	海士町	2,198				1	2,342	2,198						
526	西ノ島町	2,795				1	3,054	2,795						
527	知夫村	654				1	960	654						
528	隠岐の島町	13,697	1	13,900	13,621									
	小計	19,344	1	13,900	13,621	3	6,356	5,647						
計	市	601,826	(2) 10	598,094	586,317	(2) 2	(1,689) 1,689	(634) 634	9	1,353	483	15	239,617	2,180
	町	65,682	5	50,211	46,746	5	17,176	15,802	1	200	200			
	村	654				1	960	654						
総計		668,162	(2) 15	648,305	633,063	(2) 8	(1,689) 19,825	(634) 17,090	10	1,553	683	15	239,617	2,180
			純計 14											

(注) 複数市町村にまたがる上水道について、「箇所数」については関係市町村に1つの水道として計上し、「計画給水人口」「現在給水人口」についてそのため、「上水道」欄と「合計」欄における「箇所数」の()内は、「複数市町村にまたがる上水道数」を内数として掲載している。また、「簡易水道」欄における「箇所数」「計画給水人口」「現在給水人口」の()内は、「組合(私)営」分を内数で掲載している。

(令和2年度)

合 計				普及率	(上段)飲料水供給施設 (下段)小規模水道施設			(参 考 値)					市町村
箇所数	計画給水人口	現在給水人口	⑭/①×100%		箇所数	計画給水人口	現在給水人口	給水人口	給水率	個人設置 飲用井戸等 給水人口	個人的理由 による 未給水人口	整備率	
②+⑤+⑧+⑩ ヶ所	③+⑥+⑨ 人	④+⑦+⑩=⑭ 人	%	ヶ所	人	⑮ 人	⑭+⑮=⑯ 人	⑯/①×100%	⑰ 人	⑱ 人	(⑲+⑰+⑳) /①×100%		
(1) 12	200,215	198,081	98.0				198,081	98.0	3,872	110	100.0	松江市	
2	39,889	36,862	99.1				36,862	99.1	223	111	100.0	安来市	
(1) 14	240,104	234,943	98.2				234,943	98.2	4,095	221	100.0	小 計	
2	36,070	34,188	95.3				34,188	95.3	489	646	98.5	雲南市	
1	11,366	11,601	98.6				11,601	98.6	37	84	99.7	奥出雲町	
1	4,474	4,269	92.4				4,269	92.4	291	58	100.0	飯南町	
4	51,910	50,058	95.8				50,058	95.8	817	788	98.9	小 計	
(1) 7	173,268	171,344	99.6				171,344	99.6	57	517	99.9	出雲市	
(1) 7	173,268	171,344	99.6				171,344	99.6	57	517	99.9	小 計	
4	32,750	29,220	89.8	26	1,408	1,108	30,328	93.3	2,163		99.9	大田市	
1	3,350	2,844	92.2	5	223	82	2,926	94.8	138	4	99.4	川本町	
1	3,956	3,696	85.2	19	820	474	4,170	96.1	127	36	99.9	美郷町	
2	12,060	9,319	91.1	5	394	148	9,467	92.5	655		98.9	邑南町	
8	52,116	45,079	89.8	55	2,845	1,812	46,891	93.4	3,083	40	99.7	小 計	
4	52,096	51,661	95.4	5	175	65	51,726	95.5	965	131	97.6	浜田市	
3	22,673	22,170	95.9	2	80	60	22,230	96.1	610	54	99.0	江津市	
7	74,769	73,831	95.6	7	255	125	73,956	95.7	1,575	185	98.0	小 計	
2	44,175	43,908	97.9	21	770	362	44,270	98.7	95		98.9	益田市	
1	7,186	6,554	95.0				6,554	95.0	220	128	100.0	津和野町	
1	5,899	5,851	96.6				5,851	96.6	24	119	99.0	吉賀町	
4	57,260	56,313	97.4	21	770	362	56,675	98.0	339	247	99.0	小 計	
1	2,342	2,198	100.0				2,198	100.0			100.0	海士町	
1	3,054	2,795	100.0				2,795	100.0			100.0	西ノ島町	
1	960	654	100.0				654	100.0			100.0	知夫村	
1	13,900	13,621	99.4	1	56	8	13,676	99.8	21		100.0	隠岐の島町	
4	20,256	19,268	99.6	3	151	47	19,323	99.9	21		100.0	小 計	
(2) 36	601,136	587,434	97.6	54	2,433	1,595	589,029	97.9	8,474	1,569	99.5	市	
11	67,587	62,748	95.5	1	56	8	63,507	96.7	1,513	429	99.6	町	
1	960	654	100.0	32	1,588	751	654	100.0			100.0	村	
(2) 48	669,683	650,836	97.4	1	56	8	653,190	97.8	9,987	1,998	99.6		
純計 47				計 87	4,077	2,354							

ては関係市町村ごとに分けて計上している。



〔図3〕 令和元年度 水道事業別普及状況

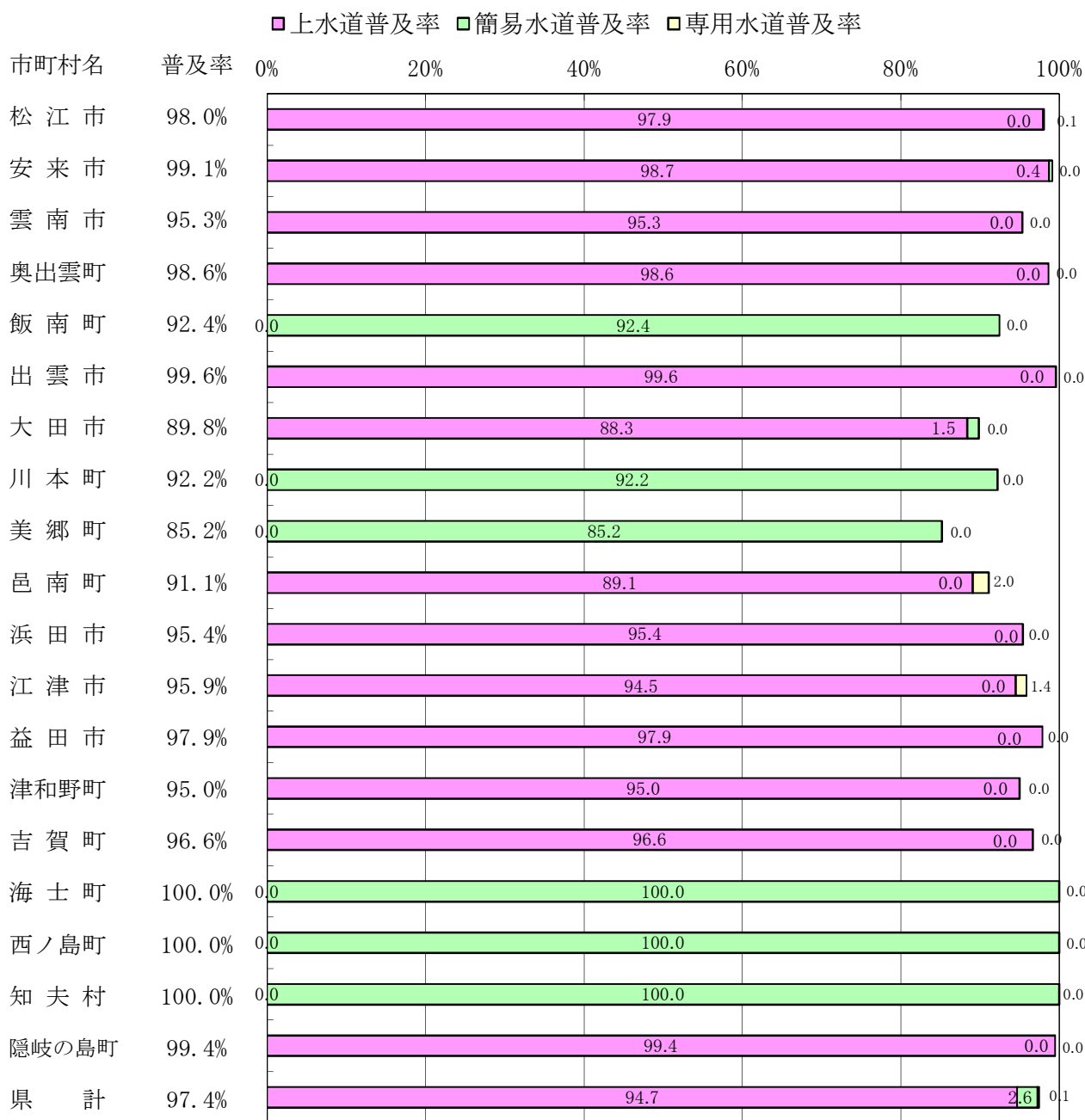
〔表3〕 水道事業別普及状況の推移

(単位：%)

年度	S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	22	27	28	29	30	R1	
水道利用者	上水道	24.6	37.2	44.2	52.3	60.3	63.8	65.7	68.0	69.6	71.4	73.4	76.5	76.9	91.4	94.7	94.7
	簡易水道	13.2	15.4	19.6	22.8	22.6	24.7	24.1	24.6	24.4	24.2	23.2	20.2	20.0	5.9	2.6	2.6
	専用水道	1.0	0.7	1.0	0.7	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	計	38.8	53.3	64.8	75.8	83.0	88.6	90.0	92.8	94.1	95.9	96.7	96.8	97.0	97.4	97.4	97.4
水道未利用者	61.2	46.7	35.2	24.2	17.0	11.4	10.0	7.2	5.9	4.1	3.3	3.2	3.0	2.6	2.6	2.6	

令和元年度末における県人口678,162人のうち、上水道利用者は633,063人で94.7%、簡易水道利用者は17,090人で2.6%、専用水道利用者は683人で0.1%をそれぞれ占めています。当県では、中山間地域が広いという地形の制約等から、簡易水道統合以前は経営規模の小さい簡易水道の比率が20%を越え、全国で最も高い比率でした。平成30年度に県内の簡易水道統合が完了した結果、簡易水道の比率は2.6%まで下がりましたが、全国平均(1.6%)より高い状況にあります。

ここで言う水道未利用者とは、水道法による規制対象でない小規模水道施設や飲用井戸等の水道利用者と、水道の施設が整備されていない人口の合計値です。



〔図2-4〕 令和元年度 市町村別事業別水道普及状況

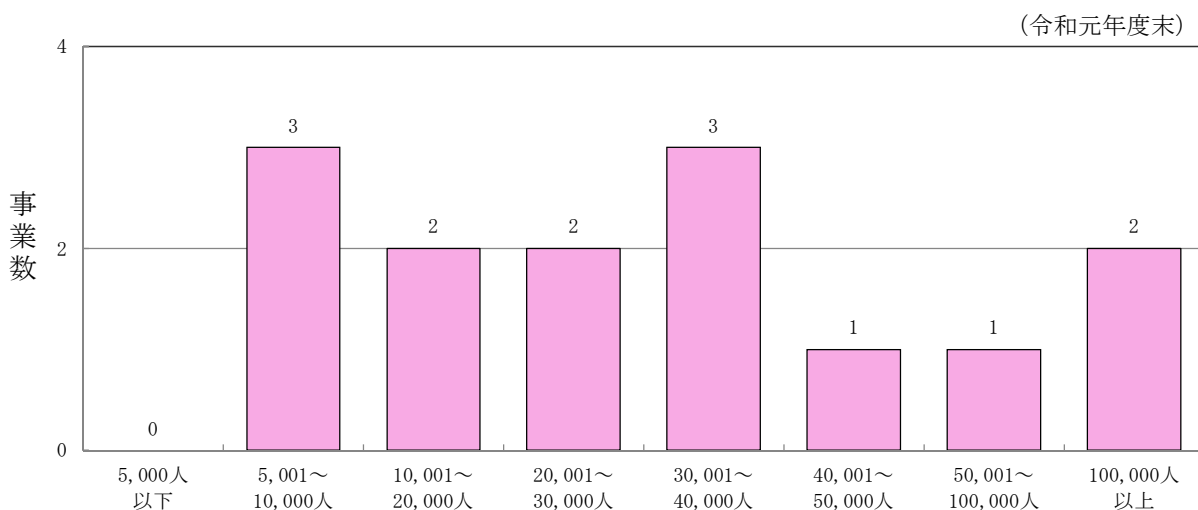
2 水道事業等の現況と推移

令和元年度末における県内の水道事業等箇所数は、〔表4〕のとおりです。水道事業数(用水供給(2カ所)+上水道(14カ所)+簡易水道(8カ所)+専用水道(25カ所)の合計)は、全県で49カ所となっています。

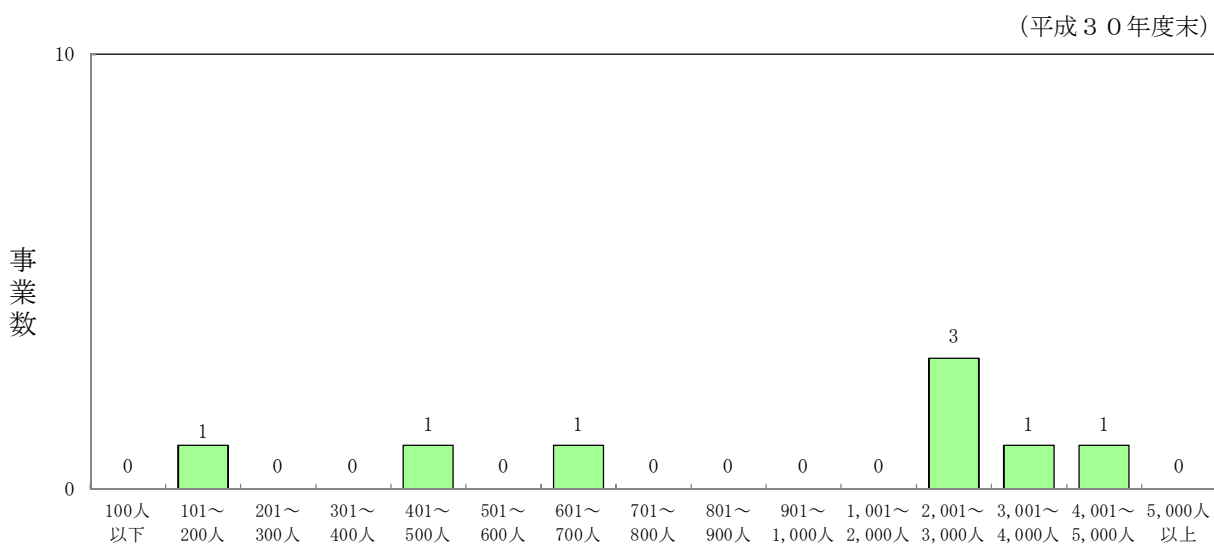
上水道は、現在〔図5〕のとおり、5万人以下の事業がほとんどです。また、〔表4〕のとおり、平成の市町村合併による統合等で、事業数は5カ所程度減少しています。

簡易水道は、現在〔図6〕のとおりです。また、〔表4〕のとおり、昭和40年代に増加し、増(新設)減(統合)を繰り返しながら数としては200カ所程度で推移し、平成の市町村合併による大きな減少はなく、水道事業数の大半は簡易水道が占めていましたが、簡易水道事業統合計画により、大幅に減少しました。

専用水道は、平成15年の法改正により適用施設が増加し、その後も少しずつ新設がありますが、一方で水道事業への統合や施設移管されるものもあります。



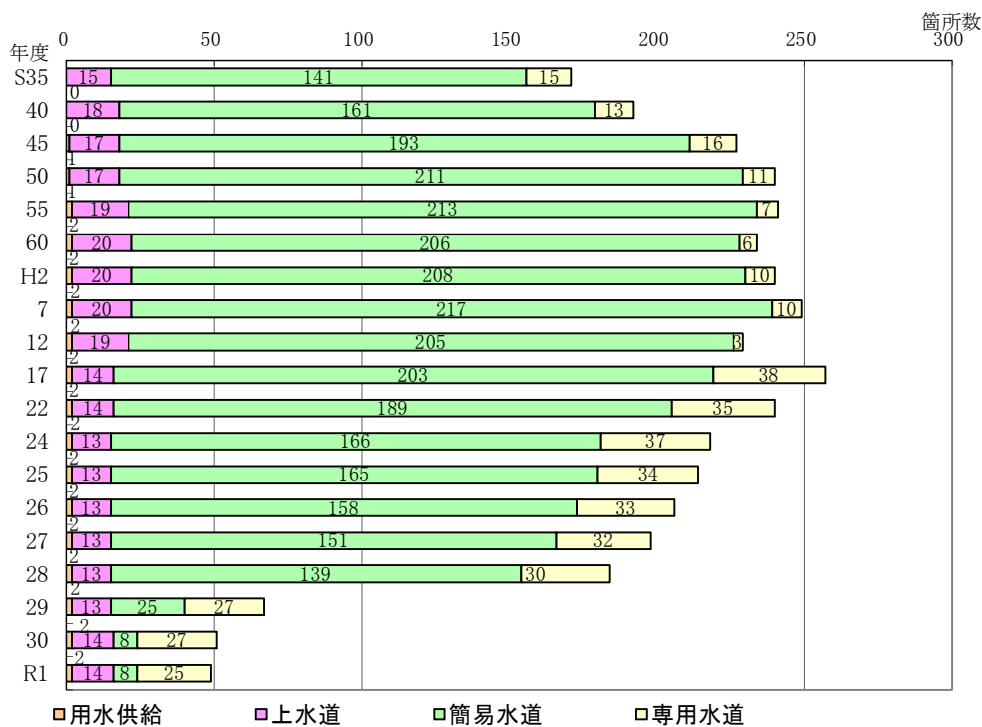
〔図5〕 本県における上水道の現在給水人口別事業数



〔図6〕 本県における簡易水道の現在給水人口別事業数

〔表4〕 本県における水道事業等箇所数の推移

年 度	用 水 給 水	上 水 道					簡 易 水 道			専 用 水 道	合 計	飲 料 水 給 施	簡 専 水 給 設	易 用 水 道
		市 村	町 営	企 業 営 団	業 営 計	市 村	町 営	組 合 (私) 営	合 計					
S35	—	14	1	15	102	39	141	15	171	—	—			
40	—	16	2	18	133	28	161	13	192	—	—			
45	1	15	2	17	170	23	193	16	227	34	—			
50	1	14	3	17	191	20	211	11	240	37	—			
55	2	16	3	19	201	12	213	7	241	46	129			
60	2	17	3	20	197	9	206	6	234	47	228			
H2	2	17	3	20	199	9	208	10	240	46	508			
7	2	17	3	20	208	9	217	10	249	49	635			
12	2	16	3	19	203	2	205	3	229	57	756			
17	2	13	1	14	201	2	203	38	257	50	862			
22	2	13	1	14	187	2	189	35	240	35	928			
24	2	12	1	13	164	2	166	37	218	32	940			
25	2	12	1	13	163	2	165	34	214	31	952			
26	2	12	1	13	156	2	158	33	206	30	956			
27	2	12	1	13	149	2	151	32	198	30	962			
28	2	12	1	13	137	2	139	30	184	20	944			
29	2	12	1	13	23	2	25	27	67	9	952			
30	2	13	1	14	6	2	8	27	51	10	951			
R1	2	13	1	14	6	2	8	25	49	1	957			



〔図2-8〕 本県における水道事業数の推移

3 取水状況

全県の取水量約8千6百万 m^3 のうち、地下水が約4千9百万 m^3 で、約56%を占めています。

また、県の用水供給事業等からの浄水受水も約2千4百万 m^3 で、約28%と高い割合になっています。

(1) 年間取水量

(令和元年度 単位：千 m^3)

水源		上水道	簡易水道	専用水道	合計	用水供給
地表水	ダム直接	8,090	471		8,561	
	ダム放流	317	0		317	27,075
	湖沼水	0	0		0	
	表流水	3,131	799	14	3,944	
	計	11,538	1,270	14	12,822	27,075
地下水	伏流水	3,135	138		3,273	0
	浅井戸	40,997	864	136	41,997	
	深井戸	2,350	570	406	3,326	
	計	46,482	1,572	542	48,596	0
原水受水		0	0		0	
湧水(その他)		721	55		776	
小計		58,741	2,897	556	62,194	27,075
浄水受水		23,835	0	319	24,154	
合計		82,576	2,897	875	86,348	27,075

1 分水量を含む。

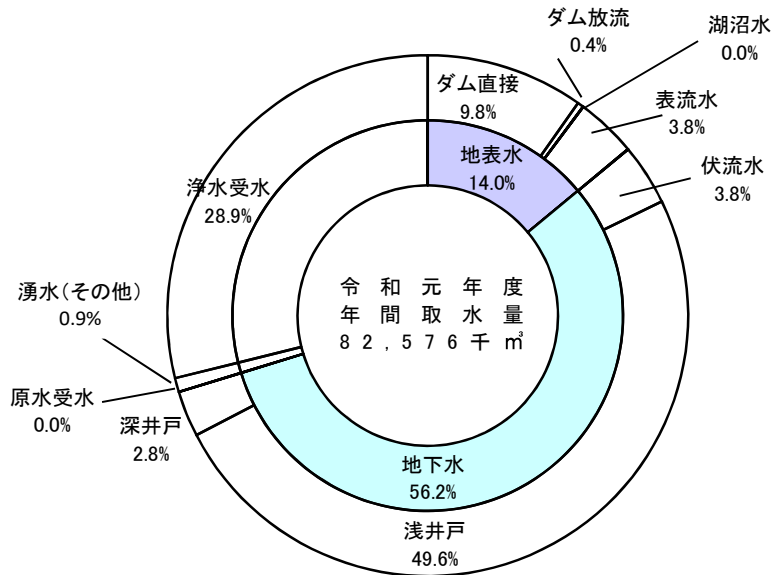
2 簡易水道・専用水道のうちメーターのない事業については、次により算定した。

① 年間取水量＝年間給水量

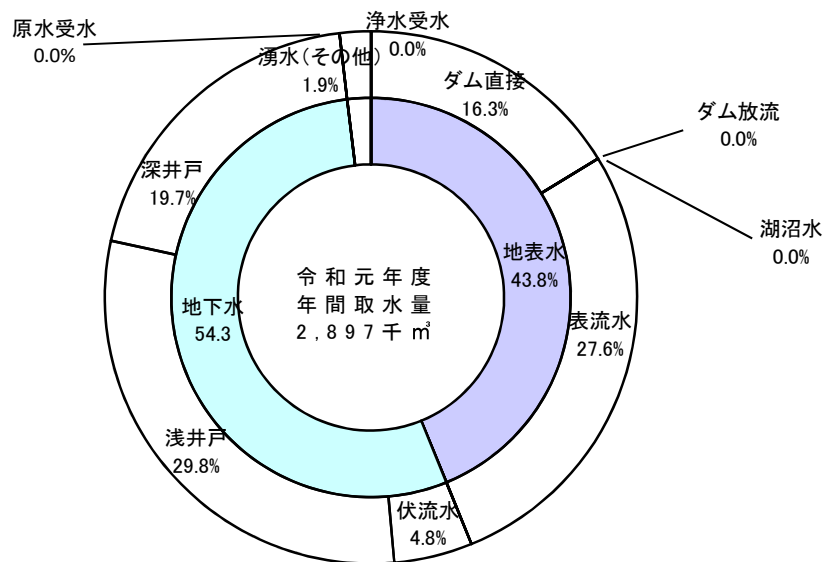
② ①以外の場合(浄水ロスを考慮する場合)、年間取水量＝年間給水量×1.1

(2) 水源の内訳

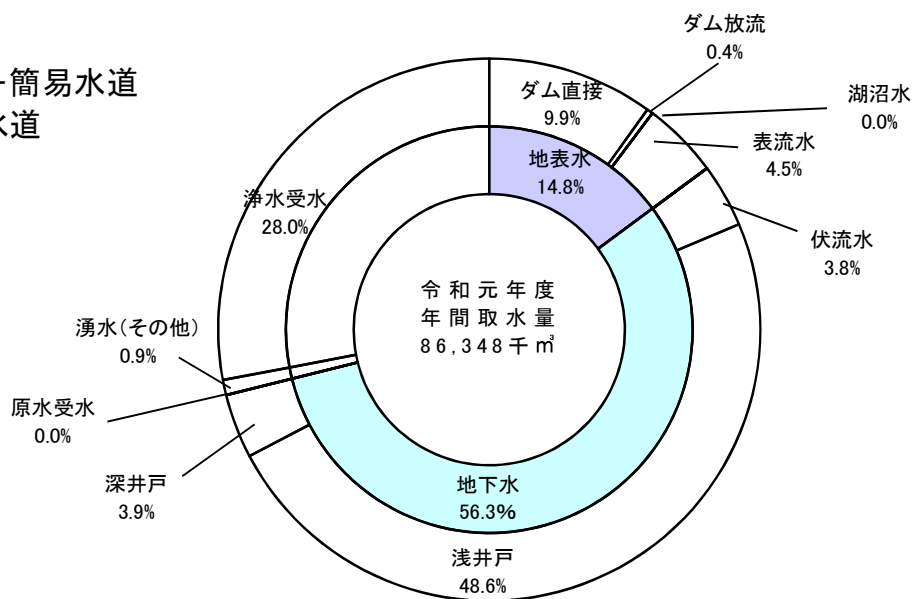
① 上水道



② 簡易水道



③ 合計 上水道+簡易水道 +専用水道



4 給水状況

令和元年度の年間給水量は合計約8千2百万m³であり、全体的には平成12年をピークに漸減傾向にあります。

一人一日最大給水量は387L、一人一日平均給水量は344Lでありほぼ例年どおりとなっています。
有収率は上水道86.7%、簡易水道は75.2%と前年とほぼ変わりません。

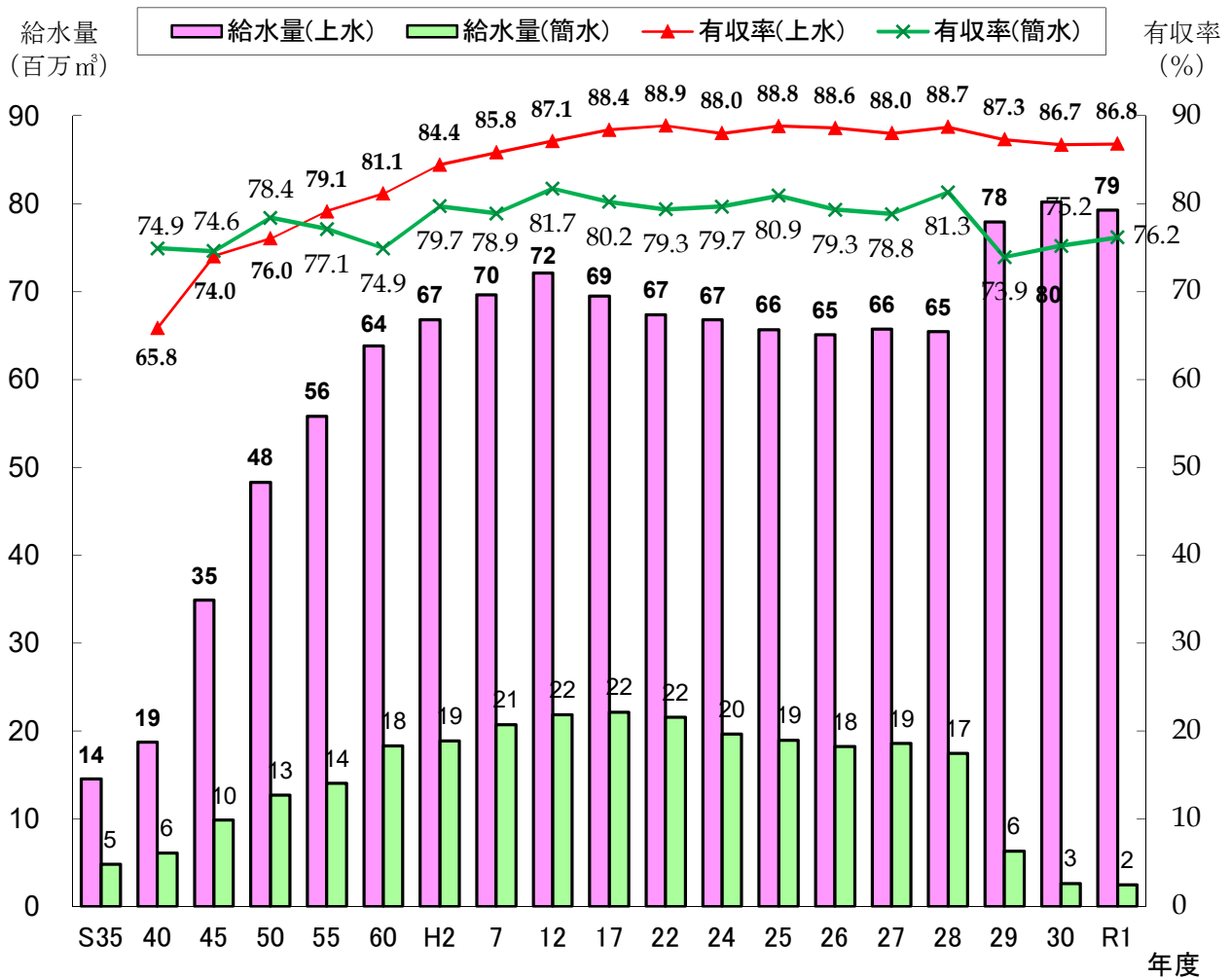
(1) 給水量等の推移

年 度		S35	S40	45	50	55	60	H2	H7	12
年間 給 水 量 (千m ³)	上 水 道	14,478	18,670	34,839	48,295	55,789	63,769	66,756	69,580	72,105
	簡 易 水 道	4,821	6,057	9,795	12,645	13,987	18,265	18,822	20,693	21,831
	専 用 水 道	—	—	—	—	1,855	229	294	293	175
	計	19,299	24,727	44,634	60,940	71,631	82,263	85,872	90,566	94,111
有 収 率 (%)	上 水 道	—	65.8	74.0	76.0	79.1	81.1	84.4	85.8	87.1
	(全国平均)	—	(69.2)	(74.0)	(77.4)	(79.6)	(82.8)	(85.7)	(87.1)	(88.7)
	簡 易 水 道	—	74.9	74.6	78.4	77.1	74.9	79.7	78.9	81.7
	(全国平均)	—	(82.6)	(81.3)	(79.6)	(77.9)	(78.5)	(81.0)	(80.9)	(81.7)
一 人 一 日 最 大 給 水 量 (ℓ)	上 水 道	230	221	379	437	449	442	463	453	448
	(全国平均)	(339)	(381)	(451)	(480)	(461)	(477)	(493)	(482)	(457)
	簡 易 水 道	—	—	250	275	310	348	424	429	465
	平 均	—	—	334	384	※ 420	※ 416	※ 453	※ 456	※ 452
一 人 一 日 平 均 給 水 量 (ℓ)	上 水 道	182	167	282	330	324	346	358	364	374
	(全国平均)	(272)	(295)	(351)	(372)	(361)	(376)	(394)	(391)	(381)
	簡 易 水 道	112	131	178	198	216	256	275	300	322
	平 均	153	155	246	286	※ 302	※ 321	※ 336	※ 348	※ 361

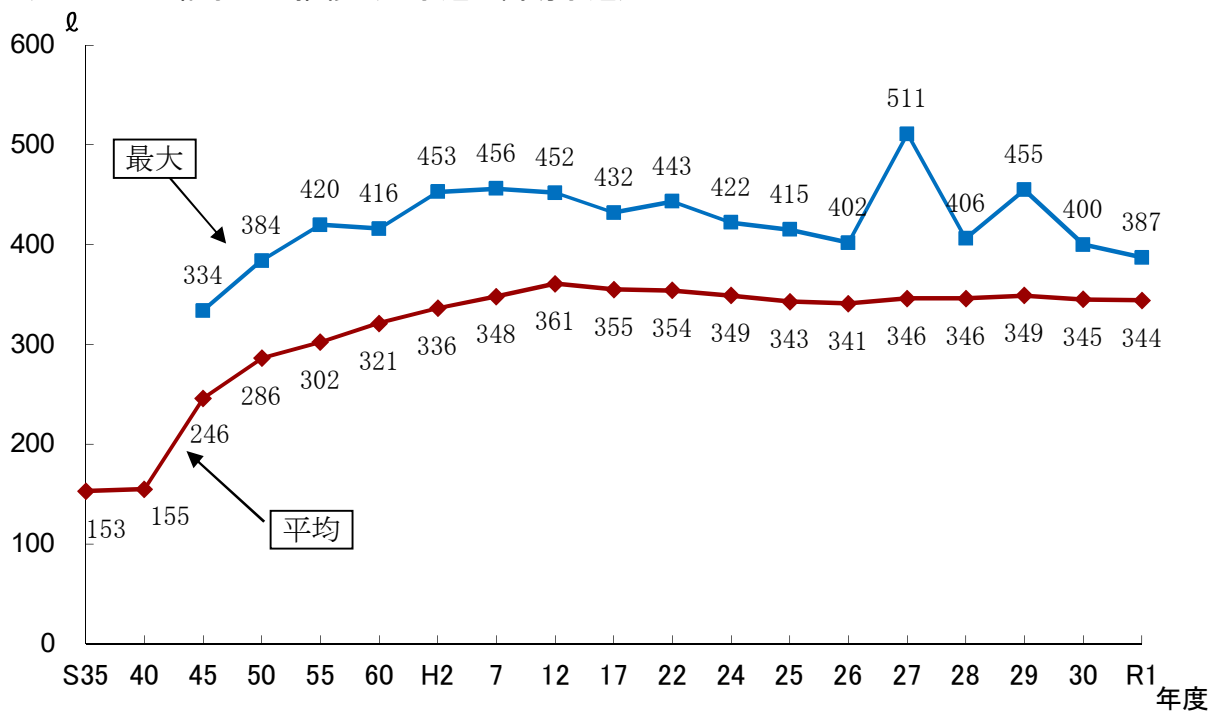
(注) 1. 分水量は除く、専用水道は自己水源分のみ。
2. ※の「平均」には専用水道分も含む。

17	22	24	25	26	27	28	29	30	R1
69,497	67,343	66,746	65,647	65,042	65,722	65,396	77,918	80,158	79,225
22,087	21,519	19,635	18,926	18,190	18,518	17,390	6,303	2,574	2,473
395	—	577	568	518	539	558	459	431	395
91,979	88,862	86,958	85,141	83,750	84,779	83,344	84,680	83,163	82,093
88.4	88.9	88.0	88.8	88.6	88.0	88.7	87.3	86.7	86.8
(89.5)	(90.2)	(90.1)	(90.2)	(89.8)	(90.0)	(90.3)	(90.0)	(89.9)	-
80.2	79.3	79.7	80.9	79.3	78.8	81.3	73.9	75.2	76.2
(79.7)	(78.8)	(76.9)	(77.0)	(82.8)	(82.4)	(82.7)	(83.1)	(89.2)	-
416	422	401	393	380	498	385	444	396	383
(423)	(401)	(387)	(384)	(377)	(386)	(372)	(379)	(375)	-
476	511	496	496	486	559	486	624	528	522
※ 432	※ 443	※ 422	415	402	511	406	455	400	387
361	357	346	340	337	341	340	343	308	342
(363)	(346)	(338)	(336)	(332)	(330)	(330)	(332)	(331)	-
339	358	359	353	354	364	349	428	408	397
※ 355	※ 354	※ 349	343	341	346	342	349	345	344

(2) 給水量・有収率の推移（上水道・簡易水道別）



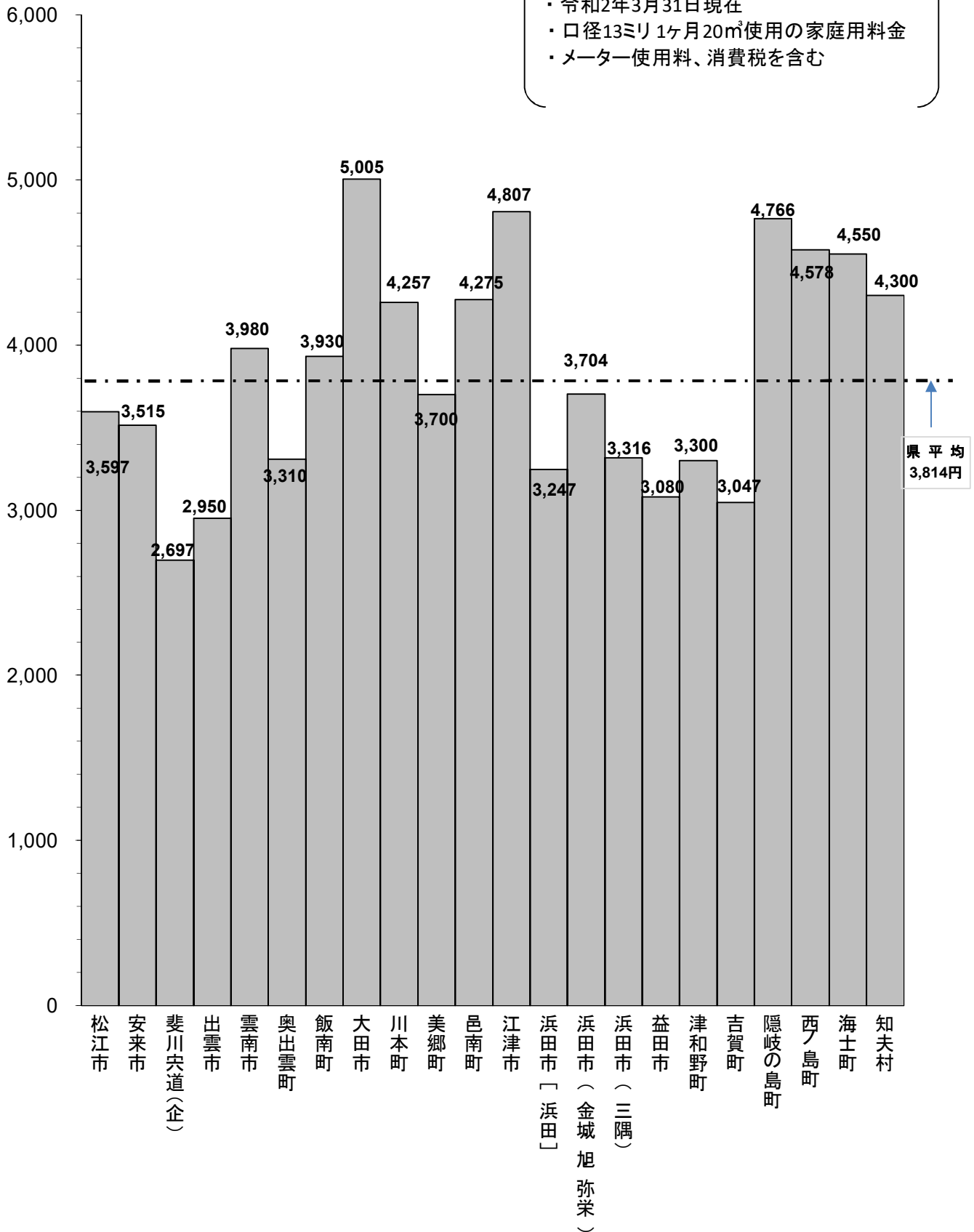
(3) 一人一日給水量の推移（上水道+簡易水道）



5 料金

市町村別水道料金

(単位：円)



- ・令和2年3月31日現在
- ・口径13ミリ 1ヶ月20㎡使用の家庭用料金
- ・メーター使用料、消費税を含む

注)
 ・公営水道事業のみ掲載
 ・地域区分の詳細は、各市町村の給水条例を参照
 ・〔 〕内は上水道事業名、()内は旧簡水の旧市町名又は事業名
 ・斐川宍道(企)は松江市宍道町と出雲市斐川町及び同市島村町を給水区域とする斐川宍道水道企業団の略
 ・〔 〕()がない市町村は、全域統一料金

Ⅲ 水道施設別の事業内容

1 水道用水供給事業

(1) 水道用水供給事業の基本計画

台帳 番号	事業主体名	事業名	給水開始 年 月	最近認可 年 月 日	事業計画		
					事業の分類	目標年次	工期(年度)
32-501	島根県 企業局	島根県水道用水供給事業	S44.6	H18.3.3	2拡(変更)	H35	H5～22
32-502	〃	江の川水道用水供給事業	S60.4	S58.6.13	創設(変更)	H7	S55～59
計	1	2					

(2) 水道用水供給事業調査表

事業 名	給水対象 受水団体	計画給水 人口 (人)	計画一日 最大用水量 (m3)①	契約一日 最大用水量 (m3)②	水源の内容(m3)				
					布部ダム	山佐ダム	尾原ダム	八戸ダム	
島根県水道用水供給事業	飯梨川 水道施設	松江市	142,100	40,000	23,390	11,000	29,000	—	—
		安来市	27,900	12,000	10,500	5,000	7,000	—	—
		小計(2市)	170,000	52,000	33,890	16,000	36,000	0	0
	斐伊川 水道施設	松江市	65,411	30,747	21,890	—	—	30,747	—
		出雲市	25,716	3,600	2,818	—	—	3,600	—
		雲南市	6,878	1,000	900	—	—	1,000	—
		斐川宍道水道企業団	81	53	45	—	—	53	—
	小計(3市1団体)	98,086	35,400	25,653	0	0	35,400	0	
	合計(4市1団体)	268,086	87,400	59,543	16,000	36,000	35,400	0	
	江の川 水道用水供給事業	江津市	30,000	17,500	7,326	—	—	—	17,500
大田市		42,000	9,500	6,154	—	—	—	9,500	
合計(2市)		72,000	27,000	13,480	0	0	0	27,000	
総計	総計(6市1団体)	340,086	114,400	73,023	16,000	36,000	35,400	27,000	

給水対象市町村		計画一日最大 給水量 (m3)	取水の内訳	
			取水量(m3)	取水種別
4市	松江市、安来市、雲南市、出雲市	87,400	93,910	布部、山佐、尾原ダム ／伏流水
2市	江津市、大田市	27,000	29,000	八戸ダム／地表水
6市		114,400	122,910	4

(税込み)

実績用水量				有収率 (%)	年間料金 収入額 (千円)	利 用 率			
一日最大 (m3)③	一日平均 (m3)④	年間総量 (千m3)	年間有収 (千m3)			③／①	③／②	④／①	④／②
—	20,512	7,487 (うち簡水 537)	7,861	—	273,042	—	—	51.3%	87.7%
—	9,312	3,399 (うち簡水 0)	3,569	—	128,168	—	—	77.6%	88.7%
33,186	29,742	10,886 (うち簡水 537)	11,430	105.0%	401,210	63.8%	97.9%	57.2%	87.8%
—	21,352	7,793 (うち簡水1,841)	7,653	—	850,486	—	—	69.4%	97.5%
—	2,214	808 (うち簡水 391)	793	—	99,048	—	—	61.5%	78.6%
—	918	335 (うち簡水 0)	329	—	30,058	—	—	91.8%	102.0%
—	41	15	15	—	1,515	—	—	77.4%	91.1%
26,203	24,457	8,951 (うち簡水2,232)	8,790	98.2%	981,107	74.0%	102.1%	69.1%	95.3%
59,389	54,199	19,837 (うち簡水2,769)	20,220	101.9%	1,382,317	68.0%	99.7%	62.0%	91.0%
—	6,049	2,208 (うち簡水 370)	2,467	—	244,265	—	—	34.6%	82.6%
—	5,013	1,830 (うち簡水 315)	2,045	—	129,994	—	—	52.8%	81.5%
13,380	11,033	4,038 (うち簡水 685)	4,512	111.7%	374,259	49.6%	99.3%	40.9%	81.8%
72,769	65,232	23,875 (うち簡水3,454)	24,732	103.6%	1,756,576	63.6%	99.7%	57.0%	89.3%

2 上水道事業

(1) 上水道事業の基本計画

台帳番号	事業体名	給水開始 年 月	最 近 認可届出 年 月 日	事 業 計 画			給水人口 (人)	一日最大給水量 (分水量)	
				事業の分類	目標 年次	工 期 (年度)			
32-001	松江市	T07.06	H29.3.28	1 1 拡(変更)	H38	H29~H37	190,500	70,200	
002	益田市	S08.10	H29.11.16	簡易水道統合	H38	H30~H38	44,175	22,431	
003	浜田市	S09.06	H30.12.19	4 拡(第5変更)	H39	H30~H30	52,119	27,744	
004	安来市	S09.10	H26.02.26	創設変更	H34	H25~H31	39,700	18,100	
005	大田市	S28.12	H29.03.21	1 拡(変更)	H37	H25~H35	31,300	13,500	
009	隠岐の島町	S34.12	H29.3.24	簡易水道統合		H24~H27	13,900	8,900	
012	出雲市	S32.12	H31.02.22	7 拡(変更)	H40	H30~H39	144,000	56,700	
013	江津市	S35.11	H29.2.27	簡易水道統合	H38		22,200	9,130	
015	斐川宍道水道企業団	S36.08	R1.8.22	3 拡(第4変更)	H38	R1~R1	38,000	18,000	
020	雲南市	S53.04	H29.2.27	6 拡	H37	H29~H37	36,100	14,700	
025	奥出雲町	H29.03	H29.03.27	簡易水道統合	R03	H30~	11,366	5,763	
026	吉賀町	S55.04	H29.03.28	簡易水道統合			5,921	3,070	
027	邑南町	S29.04	H29.04.01	簡易水道統合	H37	H29~H29	11,860	5,080	
028	津和野町	S33.04	H30.11.02	簡易水道統合	H39	H30~H38	7,164	4,220	
							648,305	277,538	(0)

基 本 計 画							一人一日 最大給水量 (1)	分水先水道名
取 水 の 内 訳 (m3)						受 水 先		
地表水	伏流水	浅井戸	深井戸	その他 (湧水等)	受 水			
46,131		79	1,438		70,747	用水供給	369	
882	55	21,495	133				508	
	1,087	35,076	1,057				532	
718	983	5,610	535		10,966	用水供給	456	
15,170	1,360	3,054	780	1,164	9,500	分水受水	431	
2,532		6,071	1,073	60			640	
	6,900	39,958	8,825	533	2,890	用水供給	394	
		1,031	83		8,110	用水及び分水受水	411	
		18,063	61		50	用水供給	474	
3,777	1,988	9,700	938	40	1,000	用水供給	407	
2,701	1,096	1,967	411	575			507	
4,843	45	9,566	79				518	
3,658		585	346	1,069			428	
586		3,715					589	
80,998	13,514	155,970	15,759	3,441	103,263		428	

「地表水」は、ダム直接取水、ダム放流取水、湖沼水、河川水の合計である。

(2) 上水道施設調査表

事業体名	計 画 給水人口 (人)	給 水 区 域 内 現在人口 (人)	現 在 給水人口 (人)	給 水 世帯数	給 水 量							
					計 画			実				
					一日最大 (分水量)	一人一 日最大 (1)	(m3)	一日最大 (分水量)	一人一 日最大 (1)	一日平均 (分水量)	(m3)	
松 江 市	190,500	191,982	189,407	85,720	70,200		369	64,110		338	59,544	
益 田 市	44,175	45,145	43,908	19,152	22,431		508	20,117		458	18,167	
浜 田 市	52,119	51,815	51,670	25,350	27,744		532	25,397		492	21,743	
安 来 市	39,700	37,061	36,707	14,146	18,100		456	13,382		365	12,140	
大 田 市	31,300	31,096	28,758	14,142	13,500		431	12,233		425	10,449	
隠岐の島町	13,900	13,642	13,621	7,032	8,900		640	7,310		537	5,436	
出 雲 市	144,000	142,365	141,861	55,721	56,700		394	51,427		363	46,270	
江 津 市	22,200	22,581	21,835	10,773	9,130		411	8,102		371	6,814	
斐川六道 水道企業団	38,000	38,039	37,968	13,744	18,000		474	13,270		350	12,656	
雲南市	36,100	34,849	34,203	12,824	14,700		407	12,158		355	10,538	
奥出雲町	11,366	11,681	11,601	4,682	5,763		507	5,061		436	4,230	
吉賀町	5,921	6,015	5,872	3,027	3,070		518	2,629		448	2,227	
邑南町	11,860	9,119	9,119	3,832	5,080		428	4,002		439	3,477	
津和野町	7,164	6,661	6,533	3,218	4,220		589	3,546		543	2,885	
14	648,305	642,051	633,063	273,363	277,538	0	6,664	242,744	0	383	216,576	0

(注) 計画一日最大給水量、実績一日最大給水量及び一日平均給水量の()内は、分水量であって内数とする。

一人一日最大給水量は、分水量を除いて算出している。

年間給水量及び年間有収水量欄の分水量は、外数とする。

水道料金が複数設定されている場合は、代表的なものを記載している。

績				有 収 率 (%)	原水の種別	浄水方法	管路延長 (m)	職員 数 (人)	水道料金			
年間総量(千m ³)		年間有収水量(千m ³)							10m ³ 使用 料金 (円)	20m ³ 使用 料金 (円)	料金 体系	現行料金 施行年月
分水量		分水量										
21,793		20,019		91.9	表(28.2)、浅(0.0)、深(1.1)、受(70.6)	消毒(4.0)、緩ろ(96.0)	1,565,558	86	1,617	3,597	口	R01.10
6,649		5,010		75.3	表(3.2)、伏(0.1)、浅(96.3)、深(0.4)	消毒(94.3)、緩ろ(2.2)、急ろ(2.0)、膜ろ(1.5)	698,503	32	1,485	3,080	用	R01.10
7,958		6,216		78.1	浅(99.8)、深(0.2)	消毒(87.6)、緩ろ(1.5)、急ろ(3.4)、膜ろ(7.5)	1,163,521	37	1,688	3,247	口	R01.10
4,431		3,977		89.8	表(3.6)、伏(4.1)、浅(22.3)、深(0.6)、受(69.4)	消毒(40.3)、緩ろ(22.4)、急ろ(2.5)、膜ろ(34.8)	639,050	22	1,718	3,515	口	H31.04
3,814		3,062		80.3	表(45.6)、伏(7.6)、浅(0.6)、深(2.2)、湧(2.5)、受(41.5)	消毒(7.2)、緩ろ(12.1)、急ろ(79.3)、膜ろ(1.4)	581,266	21	2,255	5,005	口	R01.10
1,984		1,594		80.3	表(25.5)、浅(68.4)、深(5.1)、湧(1.0)	消毒(53.8)、緩ろ(15.2)、急ろ(12.4)、膜ろ(18.6)	268,925	7	1,906	4,766	用	R01.10
16,935		15,643		92.4	伏(10.3)、浅(76.4)、深(8.2)、湧(0.9)、受(4.3)	消毒(2.7)、急ろ(92.3)、膜ろ(5.0)	1,778,010	50	1,445	2,950	口	R01.10
2,487		2,159		86.8	浅(9.5)、深(0.7)、受(89.8)	消毒(7.6)、膜ろ(92.4)	398,598	12	2,497	4,807	単	R01.10
4,632		4,090		88.3	浅(99.5)、深(0.2)、受(0.3)	消毒	475,465	12	1,311	2,697	用	R01.10
3,857		3,421		88.7	表(20.3)、伏(13.2)、浅(55.5)、深(2.7)、湧(0.4)、受(8.0)	消毒(56.5)、緩ろ(8.5)、膜ろ(35.0)	901,031	21	1,910	3,980	口	R01.10
1,548		1,212		78.3	表(43.5)、伏(9.9)、浅(36.2)、深(4.9)、湧(5.6)	消毒(12.9)、緩ろ(63.6)、急ろ(6.8)、膜ろ(16.7)	477,008	8	1,630	3,310	用	R01.10
815		657		80.6	表(8.3)、伏(0.3)、浅(91.0)、深(0.3)	消毒(27.0)、緩ろ(67.4)、急ろ(5.4)、膜ろ(0.2)	170,226	2	1,694	3,047	口	H26.04
1,269		926		73.0	表(57.5)、浅(12.2)、深(5.3)、湧(25.0)	消毒(43.7)、緩ろ(33.8)、急ろ(12.7)、膜ろ(9.8)	341,587	21	2,345	4,275	口	R01.10
1,053		779		74.0	表(10.2)、浅(89.8)	消毒(62.0)、緩ろ(12.5)、急ろ(25.5)	228,717	6	1,870	3,300	口	R01.10
79,225	0	68,765	0	86.8	表(14.0)、伏(3.8)、浅(49.6)、深(2.8)、湧(0.9)、受(28.9)	消毒(41.7)、緩ろ(16.7)、急ろ(34.1)、膜ろ(7.5)	9,687,465	337				

原水の種別 「表」：表流水（ダム直+ダム放流+湖沼+河川）、「伏」：伏流水、「浅」：浅井戸、「深」：深井戸、「湧」：湧水その他、「受」：浄水受水
浄水方法 「緩ろ」：緩速ろ過、「急ろ」：急速ろ過、「膜ろ」：膜ろ過、「消毒」：消毒のみ
料金体系 「用」：用途別、「口」：口径別、「単」：単一、「定」：定額

3 簡易水道事業調査表

番号	事業名	経営の種別	給水開始年月	最近認可届出年月日	①	②	③	④	⑤ $[(6) = (5) + (1)]$		⑦ $[(8) = (7) \div (3)]$		⑨	⑩ $[(9) = (10) \div 365]$
					計画給水人口 (人)	給水区域内人口 (人)	現在給水人口 (人)	年間取水量 (m ³)	計画	給水実	給水量	績		
					一日最大 (m ³)	一人一日最大(1)	一日最大 (m ³)	一人一日最大(1)	一日平均 (m ³)	年間総量 (m ³)				
安来市														
1	東中津組	S31.3	S33.6.13		189	155	155	12191	25	132	63	406	33	12191
飯南町														
2	飯南町町	S35.2	H27.2.23		4,474	4,575	4,269	771,905	2,349	525	2,421	567	1,861	679,410
大田市														
3	波根組	S33.12	S33.6.13		1,500	508	479	52,857	351	234	204	426	145	52,857
川本町														
4	川本町町	S33.2	H23.3.22		3,350	2,881	2,844	459,908	1,890	564	1,407	495	1,260	459,908
美郷町														
5	美郷町町	S29.11	H29.3.16		3,956	4,339	3,696	653,117	2,072	524	1,983	537	1,379	503,187
海士町														
6	海士町町	S41.4	H9.4.7		3,055	2,198	2,198	368,337	1,427	609	1,182	538	845	308,552
西ノ島町														
7	西ノ島町町	S29.12	H24.12.13		3,054	2,795	2,795	475,873	1,774	581	1,311	469	972	354,674
知夫町														
8	知夫村村	S33.8	H10.3.18		960	654	654	102,829	474	494	353	540	282	102,829
	市計	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	市民営計	2			1,689	663	634	65,048	376	223	267	421	178	65,048
	町計	5			17,176	16,788	15,802	2,729,140	9,512	554	8,304	526	6,317	2,305,731
	村計	1			960	654	654	102,829	474	494	353	540	282	102,829
	合計	8			19,825	18,105	17,090	2,897,017	10,362	523	8,924	522	6,777	2,473,608

原水の種別 「表」:表流水(ダム直+ダム放流+湖沼+河川)、「湧」:湧水、「伏」:伏流水、「浅」:浅井戸、「深」:深井戸、「受」:浄水受水、「他」:その他

⑪		⑫=⑪÷⑩		(令和元年度)							
年間有取水量(m3)	有収率(%)	原水の種別	浄水方法	管路延長(m)	水道料金			統合による廃止予定(届出済みのみ)		備考	事業名
					10m3 使用料(円)	20m3 使用料(円)	料金 体系	統 合 年 月	統 合 先 事 業		
											安来市
12191	100	浅	消毒	1900	500	1000	定				東中津
											飯南市
441,786	65	表(85)、伏(9)、浅(0)、深(6)	消毒(2)、緩ろ(54)、急ろ(44)	495,314	1,950	3,930	用				飯南町
											大田市
41,012	78	浅	消毒	4,250	1,900	2,900	単				波根
											川本町
318,738	69	表(0)、湧(1)、伏(5)、浅(83)、深(10)	消毒(1)、緩ろ(15)、紫外線(80)、その他(5)	103,191	2,057	4,257	用				川本町
											美郷町
365,421	73	表(22)、伏(7)、浅(51)、深(20)	消毒(17)、緩ろ(27)、急ろ(14)、膜ろ(37)、その他(4)	159,905	1,900	3,700	用				美郷町
											海士町
290,765	94	浅(22)、深(78)	消毒(55)、急ろ(32)、その他(13)	62,965	1,850	4,550	用				海士町
											西ノ島町
311,181	88	表(99)、深(1)	消毒(1)、急ろ(70)、膜ろ(29)	56,936	2,268	4,578	単				西ノ島町
											知夫村
102,827	100	湧(49)、深(51)	消毒	21,157	2,300	4,300	用				知夫村
0	0			0							市計
53,203	82	浅	消毒	6,150							市民営計
1,727,891	75	表(47)、湧(0)、伏(5)、浅(29)、深(19)	消毒(12)、緩ろ(25)、急ろ(32)、膜ろ(12)、紫外線(15)、その他(4)	878,311							町計
102,827	100	湧(49)、深(51)	消毒	21,157							村計
1,883,921	76	表(44)、湧(2)、伏(5)、浅(30)、深(20)	消毒(18)、緩ろ(23)、急ろ(30)、膜ろ(12)、紫外線(14)、その他(3)	905,618							

浄水方法 「緩ろ」:緩速ろ過、「急ろ」:急速ろ過、「膜ろ」:膜ろ過、「消毒」:消毒のみ

料金体系 「用」:用途別、「口」:口径別、「単」:単一、「定」:定額

4 専用水道施設調査表

番号	所在地	専用水道名	確認年月日	竣工年月日	所在地の 水道事業名
1	松江市	松江フォーゲルパーク	H15.1.9	H14.12	松江市水道事業
2	松江市	島根大学	H27.1.22	H26.4	松江市水道事業
3	松江市	イオンテール(株) イオン松江ショッピングセンター	H18.9.19	H18.11	松江市水道事業
4	松江市	中国電力(株)島根原子力発電所	H27.7.2	H27.5	松江市水道事業
5	松江市	松江生協病院	H19.5.31	H19.6	松江市水道事業
6	松江市	介護老人保険施設 虹	H22.2.15	H22.3	松江市水道事業
7	松江市	サン・フラワー苑	H21.5.27	H21.5	松江市水道事業
8	松江市	あおぞら八重垣	H21.10.21	H21.11	松江市水道事業
9	松江市	ケアセンター千鳥	H20.12.25	H21.1	松江市水道事業
10	松江市	松江医療センター	H24.10.31	H25.1	松江市水道事業
11	雲南市	雲南市 尾崎	H22.10.25	H23.3	
12	出雲市	KBツツキ株式会社出雲工場	R1.8.22	H31.8	出雲市水道事業
13	出雲市	浜山公園	H16.3.17	H15.1	出雲市水道事業
14	出雲市	陸上自衛隊出雲駐屯地業務隊長、陸上自衛隊出雲駐屯地	H24.10.19	H25.3	出雲市水道事業
15	出雲市	社会福祉法人ほのぼの会万田の郷	H22.3.25	H22.6	出雲市水道事業
16	出雲市	宗教法人出雲大社	H26.8.1	H26.8	出雲市水道事業
17	大田市	国立三瓶青少年交流の家	H25.11.26		
18	大田市	三瓶フィールドミュージアム	H15.2.5		
19	邑南町	邑南町いこいの村しまね専用水道	H27.4.10	H27.12	
20	浜田市	石見海浜公園	H15.1.6	S57.12	浜田市上水道
21	浜田市	ふるさと体験村	H15.4.11	H9.4	
22	浜田市	島根あさひ社会復帰促進センター	H20.9.9	H20.9	浜田市上水道
23	江津市	風の国	H22.4.19	H22.3	
24	江津市	学校法人江の川学園	H30.2.7	H30.6	江津市上水道
25	益田市	万葉公園	H14.12.26	H12.3	益田市上水道
	計				

表流水＝ダム直接取水＋ダム放流水＋湖沼水＋河川水

(令和元年度)

確認時給水人口 (人)	現在給水人口(人)	原水の種別	主要な浄水施設の種類	施設能力 (m3/日)	施設の専用・兼用の別	第三者委託の実施	備考
0	0	受水	消毒	288	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
6,200	0	深井戸・受水	除鉄・除マンガン・膜ろ	550	専用	未実施	◇権限移譲済
0	0	深井戸・受水	除鉄・除マンガン・膜ろ	571	専用	未実施	◇権限移譲済
0	0	受水	消毒	1,512	専用	実施	◇権限移譲済
0	0	深井戸・受水	除鉄・除マンガン・膜ろ	230	専用	実施	◇権限移譲済
32	32	深井戸・受水	膜ろ	119	専用	実施	◇権限移譲済
300	107	深井戸	簡易	120	専用	実施	◇権限移譲済
225	120	深井戸・受水	膜ろ	60	専用	実施	◇権限移譲済
53	50	深井戸	除鉄	30	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
340	0	深井戸・受水	除鉄・除マンガン・膜ろ	191	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
0	0	浅井戸	消毒	40	専用	未実施	◇権限移譲済
600	17	浅井戸	消毒	150	浄水兼用	未実施	◇権限移譲済
30,000	0	受水	消毒	400	専用	実施	◇権限移譲済
—	—	受水	—	—	浄水兼用	未実施	△厚労省所管
250	250	深井戸	急ろ・除鉄・除マンガン・膜ろ	96	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
200,120	120	表流水	緩ろ	1,026	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
		深井戸	膜ろ	290	浄水兼用	未実施	△厚労省所管
		深井戸	消毒	287	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
200	200	深井戸	消毒	80	浄水兼用	未実施	県所管
0	0	受水	消毒	1,040	浄水兼用	実施	◇権限移譲済
0	0	深井戸	消毒	50	浄水兼用	未実施	◇権限移譲済
2,450	1,658	受水	消毒	919	専用	実施	◇権限移譲済
0	0	深井戸	消毒	80	専用	実施	◇権限移譲済
400	309	浅井戸	除鉄・除マンガン	200	浄水兼用	未実施	◇権限移譲済
		受水	消毒	220	専用	実施	◇権限移譲済
241,170	2,863			8,549			

浄水方法 「緩ろ」:緩速ろ過、「急ろ」:急速ろ過、「膜ろ」:膜ろ過、「除鉄」:除鉄(マンガン)、「消毒」:消毒のみ、「簡易」:簡易ろ過

5 小規模水道施設調査表

(令和元年度)

番号	飲供	その他	公	他	市町村名	施設名	経営の種別	竣工年月日	計画給水人口(人)	給水区域内現在人口(人)	現在給水人口(人)	給水戸数(戸)	計画1日最大給水量(m3)	原水の種別	浄水方法
1		1	1		大田市	入石飲料水供給施設	公	S38.10	80	67	67	38	12.0	湧	消毒
2		1	1		〃	多根地区営農飲雑用水施設	公	H15.2.10	76	62	62	38	15.0	深	消毒
3		1	1		〃	本郷地区営農飲雑用水施設	公	H12.12.1	63	29	29	12	16.0	表	簡易
4		1	1		〃	上野地区簡易給水施設	公	H11.7	44	25	25	13	11.0	深	消毒
5		1	1		〃	野城地区営農飲雑用水施設	公	H15.9.8	93	64	64	21	17.0	深	消毒
6		1	1		〃	柿田地区営農飲雑用水施設	公	H14.9.26	96	68	68	33	16.0	表	急ろ
7		1		1	〃	忍原水道組合	他		60	58	58	20		湧	無
8		1		1	〃	野田原共同水道組合	他		40	25	25	12		深	消毒
9		1		1	〃	水滝水道組合	他		20	15	15	7		湧	無
10		1		1	〃	小屋原上水道組合	他		90	80	80	31		湧	無
11		1		1	〃	小屋原下水道組合	他		80	80	80	32		湧	無
12		1		1	〃	高利水道組合	他		55	51	51	20		湧	無
13		1		1	〃	池の原水道組合	他		30	26	26	13		湧	無
14		1		1	〃	池の原小原下水道組合	他		30	27	27	9		湧	無
15		1		1	〃	浮布水道組合	他		81	51	51	20		浅	消毒
16		1		1	〃	大江共同水道組合	他		50	48	48	12		深	無
17		1		1	〃	長原水道組合	他		30	24	24	9		湧	無
18		1		1	〃	土居飲料水確保組合	他	H8.12	40	29	29	11		深	消毒
19		1		1	〃	本郷山田簡易給水施設	他	S51.9	30	23	23	8		深	消毒
20		1		1	〃	特老さわらび苑	他		90	84	84	1		湧	無
21		1		1	〃	机原上下水道組合	他	S61.7	20	13	13	4		表	無
22		1		1	〃	瀧江水道組合	他		30	19	19	5		表	無
23		1		1	〃	西田・町水道組合	他		30	24	24	12		表	無
24		1		1	〃	つづらこ水道組合	他		50	40	40	18		表	緩ろ
25		1		1	〃	飲原水道組合	他		60	50	50	25		表	緩ろ
26		1		1	〃	西垣内水道組合	他		40	26	26	10		浅	無
	0	26	6	20	計				1,408	1,108	1,108	434	87		
27		1	1		川本町	谷戸小集落簡易給水施設	公	S53.12	43	11	11	8		浅	消毒
28		1		1	〃	木屋原簡易給水施設	他	S54.3	45	10	10	7		浅	消毒
29		1		1	〃	築紫原簡易給水施設	他	S56.3	37	9	9	5		湧	緩ろ
30		1		1	〃	日向地区簡易給水施設	他	H7.3	33	14	14	7		湧	緩ろ
31		1		1	〃	谷戸地区水道組合簡易給水施設	他	H4.10	65	38	38	14		浅	消毒
	0	5	1	4	計				223	82	82	41	0.0		
32		1		1	美郷町	上川戸共同井戸	他	S57.3	35	16	16	10	11.0	表	急ろ
33		1		1	〃	上粕瀧飲料水供給施設	他	H7.8	30	13	13	7	9.5	浅	簡易
34		1		1	〃	光峠飲料水供給施設	他	H6.9	12	5	5	3	3.5	浅	簡易
35		1		1	〃	田水飲料水供給施設	他	H8.3	10	8	8	4	3.0	浅	簡易
36		1		1	〃	久保・法田簡易給水施設	他	H11.3	74	35	35	18	18.8	深	膜ろ
37		1		1	〃	小松地簡易給水施設	他	H12.3	82	60	60	28	19.0	深	消毒
38		1		1	〃	小林簡易給水施設	他	H14.1	38	21	21	14	9.5	深	消毒
39		1		1	〃	竹簡易給水施設	他	H15.3	32	4	4	3	10.1	深	消毒
40		1		1	〃	地頭所簡易給水施設	他	H16.3	63	49	49	25	19.8	深	消毒
41		1		1	〃	久喜原簡易給水施設	他	H17.12	63	38	38	21	19.8	深	消毒
42		1		1	〃	市井原簡易給水施設	他	H15.3	35	20	20	7	11.0	深	消毒
43		1		1	〃	石見簡易給水施設	他	H15.3	48	17	17	10	15.1	深	消毒
44		1		1	〃	高畑簡易給水施設	他	H18.3	80	54	54	34	19.8	深	消毒
45		1		1	〃	惣森簡易給水施設	他	H13.3	23	20	20	10	5.8	深	急ろ
46		1		1	〃	寺谷簡易給水施設	他	H13.3	47	35	35	18	13.0	深	急ろ
47		1		1	〃	明塚簡易給水施設	他	H14.3	36	21	21	10	9.0	深	急ろ
48		1		1	〃	信喜簡易給水施設	他	H15.3	49	29	29	20	15.4	深	急ろ
49		1		1	〃	縄簡易給水施設	他	H16.3	18	16	16	8	5.7	深	急ろ
50		1		1	〃	大浦簡易給水施設	他	S54.10	45	13	13	9	11.0	深	急ろ
	0	19	0	19	計				820	474	474	259	229.8		

番号	飲供	その他	公	他	市町村名	施設名	経営の種別	竣工年月日	計画給水人口(人)	給水区 域内現 在人口 (人)	現在 給水 人口 (人)	給水 戸数 (戸)	計画 1日最大 給水量 (m3)	原水 の種別	浄水 方法
51		1	1		邑南町	断魚飲料水供給施設	公	S45.3	77	9	9		22.6	湧	緩ろ
52		1	1		"	長田飲料水供給施設	公	S36.3	95	31	31		14.3	深	消毒
53		1	1		"	上田飲料水供給施設	公	H11.3	83	48	48		20.8	深	消毒
54		1	1		"	宇都井飲料水供給施設	公	S43.3	98	44	44		14.7	湧	緩ろ
55		1	1		"	瀬越簡易給水施設	公	S58.3	41	16	16		8.2	浅	消毒
	0	5	5	0	計				394	148	148	0	80.6		
56		1		1	浜田市	横谷簡易給水施設	他	H6.3	23	6	6	4	4.6	表	緩ろ
57		1		1	"	畑簡易飲料水供給施設	他	H10.11	15	5	5	3	7.5	表	緩ろ
58		1		1	"	市場特定農山村振興特別対策事業	他	S54.3	48	12	12	7	7.2	表	緩ろ
59		1		1	"	上室谷給水施設	他	H4.3	49	26	26	8	7.2	湧	緩ろ
60		1		1	"	矢原給水施設	他	H9.3	40	28	16	9	12.0	深	消毒
	0	5	0	5	計				175	77	65	31	38.5		
61		1		1	江津市	松川町上津井地区簡易給水施設	公	H14.3	48	48	41	22	14.4	浅	消毒
62		1		1	"	波積町南地区簡易給水施設	公	H14.3	32	23	19	14	9.6	浅	消毒
	0	2	0	2	計				80	71	60	36	24.0		
63		1		1	益田市	三界簡易給水施設	他	S63.3	49	37	37	11	7.3	浅	消毒
64		1		1	"	木原簡易給水施設	他	S48.3	45	13	13	4	9.0	浅	消毒
65		1		1	"	三星簡易給水施設	他	S57.3	48	36	36	16	9.0	浅	消毒
66		1		1	"	宮下簡易給水施設	他	S57.3	45	48	48	12	9.0	浅	消毒
67		1		1	"	小野簡易給水施設	他	H6.3	48	37	37	13	12.0	浅	消毒
68		1		1	"	廿一簡易給水施設	他	H11.3	34	9	9	3	8.5	浅	消毒
69		1		1	"	八ヶ瀬簡易給水施設	他	H11.3	46	26	26	11	11.5	浅	消毒
70		1		1	"	大峯破簡易給水施設	他	H16.3	29	13	13	5	8.5	浅	消毒
71		1		1	"	下波田簡易給水施設	他	S59.3	48	27	27	10	10.0	浅	消毒
72		1		1	"	板井川簡易給水施設	他	S51.3	46	16	16	8	11.5	表	緩ろ
73		1		1	"	大神楽簡易給水施設	他	S51.11	33	16	16	6	8.3	表	緩ろ
74		1		1	"	金谷簡易給水施設	他	S53.11	34	2	2	3	8.5	湧	消毒
75		1		1	"	朝倉簡易給水施設	他	S56.6	35	4	4	5	8.8	表	緩ろ
76		1		1	"	岡組簡易給水施設	他	S57.5	40	4	4	5	10.0	表	緩ろ
77		1		1	"	山郡簡易給水施設	他	H3.4	20	10	10	4	5.0	表	緩ろ
78		1		1	"	中村簡易給水施設	他	S55.12	42	8	8	7	8.4	浅	消毒
79		1		1	"	下道川上簡易給水施設	他	S55.12	31	35	28	15	6.2	浅	消毒
80		1		1	"	後谷簡易給水施設	他	H9.4	16	6	4	6	5.0	表	緩ろ
81		1		1	"	戸村簡易給水施設	他	H9.4	23	2	2	1	4.6	表	緩ろ
82		1		1	"	日の里簡易給水施設	他	H15.3	27	16	16	9	6.8	浅	緩ろ
83		1		1	"	和又簡易給水施設	他	S56.1	31	8	6	5	6.2	表	緩ろ
	0	21	0	21	計				770	373	362	159	174.1		
84		1	1		隠岐の島町	釜飲料水供給施設	公	H5.3	60	25	25	15	19.0	表	急ろ
85	1		1		"	長尾田飲料水供給施設	公	H7.3	56	8	8	6	11.0	表	急ろ
86		1	1		"	向ヶ丘簡易給水施設	公	S58.4	36	14	14	6	3.0	湧	緩ろ
87		1	1		"	大津久飲料水供給施設	公	H3.3	55	8	8	7	10.0	表	緩ろ
	1	3	4	0	計				207	55	55	34	43.0		
総計						飲料水供給施設	1								
						その他	86								
						計	87	4,077	2,388	2,354	994	677.0			

※ 厚生労働省補助の飲料水供給施設

原水の種別 「表」：表流水（ダム直+ダム放流+湖沼+河川）、「伏」：伏流水、「浅」：浅井戸、「深」：深井戸、「湧」：湧水、「受」：浄水受水

浄水方法 「緩ろ」：緩速ろ過、「急ろ」：急速ろ過、「膜ろ」：膜ろ過、「消毒」：消毒のみ、「簡易」：簡易ろ過

〔補足〕 「Ⅲ 水道施設別の事業内容」のデータについて

◆データの出典

厚生労働省医薬・生活衛生局水道課による「水道統計調査」（令和２年８月～１０月）に、本県が独自に項目を追加して行った調査のデータを、集計・編集したものです。

◆計画数値等

令和元年度末（令和２年３月３１日）現在の数値を掲載しています。

（事業統合の場合は統合後の計画（認可・届出値）が、統合によって廃止となる予定の事業は現計画（廃止前の認可・届出値）が記載されています）

◆実績数値等

令和元年度（平成３１年４月１日～令和２年３月３１日）における数値を掲載しています。

（変更認可等に基づき事業を実施中である場合等は、計画数値と異なることとなります）

◆上水道施設調査表と簡易水道事業調査表

「原水の種別」と「浄水方法」において、複数の方法による場合は（ ）内にそれぞれの方法毎の割合を記入しています。ただし、四捨五入のため端数が合わないことがあります。

IV 資料編

1 水道施設の検査状況

(1) 水道事業及び専用水道の立入検査

年度	施設数	実施数	実施率(%)	不適数	不適率(%)
平成21年度	243	242	99.6	98	40.5
平成22年度	234	231	98.7	110	47.6
平成23年度	223	222	99.6	102	45.9
平成24年度	212	210	99.1	115	54.8
平成25年度	204	203	99.5	85	41.9
平成26年度	197	189	95.9	79	41.8
平成27年度	189	185	97.9	59	31.9
平成28年度	182	180	98.9	63	35.0
平成29年度	61	62	101.6	25	40.3
平成30年度	51	51	100.0	21	41.2
令和元年度	44	43	97.7	17	39.5

※ 権限委譲分(H20以降)を含み、大臣による認可及び所管施設を除く

【令和元年度立入検査の不適項目における指導事項の内訳】

クリプト対策	10件	管理	4件	認可手続	0件
検査計画	2件	配水施設	12件	送水施設	6件
浄水施設	5件	取水施設	5件	情報提供	1件
水質検査	9件	消毒設備	1件		

(2) 簡易専用水道の法定検査

年度	施設数	実施数	実施率(%)	不適数	不適率(%)
平成21年度	923	741	74.9	203	27.1
平成22年度	928	766	80.3	260	27.4
平成23年度	927	753	82.5	251	33.9
平成24年度	940	773	81.2	238	33.3
平成25年度	952	793	83.3	218	27.5
平成26年度	956	779	81.5	311	39.9
平成27年度	942	805	85.5	218	27.1
平成28年度	938	801	85.4	208	26.0
平成29年度	953	806	84.6	245	30.4
平成30年度	951	820	86.2	251	30.6
令和元年度	957	822	85.9	238	29.0

【令和元年度簡易専用水道法定検査の不適項目の内訳】

その他付帯設備	212件	受水槽上部	9件	水質検査	1件
書類の整理保存	0件	受水槽内部	18件	高置水槽本体	5件
受水槽の周囲	65件	受水槽オーバーフロー管	8件	受水槽水抜管	0件
受水槽マンホール	21件	高置水槽通気管	4件	高置水槽上部	1件
高置水槽マンホール	8件	高置水槽内部	9件		
受水槽通気管	18件	高置水槽の周囲	9件		
受水槽本体	10件	高置水槽オーバーフロー管	3件		

2 建設事業費の推移

(1) 水道水源開発等、上水道事業の整備状況

(単位:千円)

年度	水道水源開発等国庫補助事業			上水道(含補助事業)	
	事業数	補助対象基本額	国庫補助金等	水道事業数	建設改良事業費
S43	1	325,725	8,507	17	294,853
44	1	73,253	3,709	16	431,868
45	—	—		16	580,235
46	—	—		14	933,815
47	1	66,315	3,976	16	970,654
48	1	80,067	13,067	16	736,244
49	2	445,232	59,756	15	2,187,891
50	2	535,958	53,682	16	1,970,212
51	2	474,632	84,079	15	1,580,232
52	2	1,951,588	324,000	16	2,621,538
53	2	1,713,900	471,000	16	3,627,233
54	2	2,567,900	838,500	16	4,132,869
55	2	377,000	140,500	19	3,828,768
56	1	1,200,000	400,000	20	3,108,979
57	1	1,560,000	520,000	20	4,307,709
58	3	2,364,000	788,000	20	4,490,492
59	3	2,194,000	731,333	20	3,152,712
60	4	490,000	163,333	19	2,942,331
61	3	326,000	108,666	19	2,179,411
62	2	46,642	15,547	19	2,478,830
63	3	210,300	70,100	19	2,432,226
H元	3	283,343	94,447	20	2,909,327
2	5	300,104	100,034	20	4,136,763
3	6	352,190	111,235	20	6,174,171
4	8	557,155	172,383	20	5,839,294
5	9	906,810	296,969	20	5,593,687
6	11	1,003,692	328,464	20	5,381,475
7	10	2,059,582	688,104	20	6,030,115
8	10	1,693,767	559,744	20	6,292,275
9	9	2,189,440	748,054	19	7,715,048
10	17	4,747,472	1,633,469	19	10,011,573
11	11	3,948,144	1,384,276	19	8,231,124
12	9	4,451,198	1,594,741	19	7,034,937
13	12	4,171,507	1,442,846	19	6,767,442
14	11	4,926,466	1,655,383	19	7,091,878
15	11	4,265,640	1,421,850	19	8,032,398
16	9	3,275,481	1,112,440	15	9,538,376
17	7	3,419,807	1,211,818	14	7,875,940
18	6	1,484,407	568,603	13	5,881,279
19	6	1,902,255	695,956	14	4,894,497
20	6	1,771,949	678,546	14	5,140,843
21	13	2,226,330	789,721	14	5,400,087
22	14	2,335,024	825,253	14	6,238,945
23	8	758,862	227,394	14	5,274,929
24	5	783,774	238,113	13	4,119,627
25	3	206,064	56,516	13	4,146,029
26	6	884,594	257,773	13	4,260,300
27	1	7,803	2,601	13	4,524,992
28	1	46,449	15,483	13	5,916,465
29	2	121,100	37,108	13	6,892,804
30	1	158,348	39,587	14	8,282,289
R1	1	337,564	84,391	14	8,446,754

※本省明許繰越し予算は事業主体の執行年度で計上。地方繰越しは交付決定の年度で計上。

(2) 簡易水道事業等施設整備状況

(単位:千円)

年度	箇所数		国庫補助事業		県費補助金 県交付金	年度	箇所数		国庫補助事業		県費補助金 県交付金
	新規	継続	補助対象額	補助金額			新規	継続	補助対象額	補助金額	
S30	16	2	58,060	14,200	6,775	63	8	16	1,136,211	461,760	20,624 3,243
31	8	7	61,627	15,745	5,963	H元	10	14	1,472,584	606,920	26,514
32	9	4	74,484	18,800	8,509	2	16	10	2,397,360	953,184	46,314
33	12	4	82,554	21,735	10,146	3	12	10	2,270,147	908,893	44,076
34	14	3	116,622	30,737	14,574	4	21	15	3,403,920	1,346,290	66,985
35	12	3	171,299	45,755	21,409	5	23	19	4,009,724	1,602,857	93,663
36	19	1	161,776	44,497	18,800	6	28	27	3,906,813	1,544,123	91,898
37	16	6	199,550	52,550	24,192	7	16	31	4,738,123	1,847,867	104,183
38	11	4	205,400	54,650	20,390	8	21	32	4,746,482	1,869,809	147,100
39	9	3	114,737	31,982	11,472	9	18	34	5,427,768	2,187,933	109,200
40	13	0	84,200	26,118	8,420	10	41	32	10,415,599	4,175,951	208,306
41	11	2	97,496	29,722	9,724	11	13	43	6,988,729	2,673,915	156,548
42	18	1	96,907	31,179	9,690	12	13	42	5,886,147	2,235,601	123,665
43	14	2	113,187	40,001	11,318	13	18	36	6,194,045	2,292,224	135,270
44	13	3	105,761	33,334	10,572	14	15	35	5,596,333	2,022,122	141,216
45	23	4	215,728	74,037	21,566	15	11	18	5,009,941	1,863,220	129,183
46	21	11	483,793	164,701	50,912	16	18	19	5,933,522	2,242,538	179,476
47	26	8	503,688	172,808	50,366	17	6	23	3,953,913	1,480,311	104,484
48	11	9	441,603	169,380	47,077	18	8	16	4,019,811	1,536,393	93,519
49	16	9	594,985	215,300	60,498	19	10	14	2,703,558	979,695	35,870
50	14	13	1,002,040	358,100	61,301	20	5	15	2,322,292	813,834	36,919
51	8	16	1,259,265	487,000	76,537	21	13	18	1,964,522	632,205	14,842
52	8	10	1,563,689	658,250	81,596	22	24	8	3,206,644	988,269	22,441
53	12	5	1,520,989	634,940	85,774	23	22	18	3,013,618	1,017,200	
54	5	4	1,552,076	664,902	77,074	24	20	29	5,075,015	1,708,456	
55	25	2	2,823,588	1,123,486	161,848	25	13	35	3,032,592	1,024,888	
56	12	22	3,876,611	1,498,020	233,450	26	16	36	4,196,344	1,406,824	
57	15	23	3,599,791	1,359,375	220,562	27	5	20	1,338,992	496,199	
58	14	15	2,666,222	1,000,874	107,745	28	3	15	1,581,573	584,518	
59	8	13	1,430,775	536,651	48,461 4,342	29	6	13	1,467,375	523,080	
60	16	6	1,069,763	416,595	27,648 9,042	30	3	3	979,716	304,557	
61	9	10	860,620	331,052	14,655 2,118	R1	0	2	194,240	97,120	
62	12	12	1,263,125	549,736	18,484 2,970						

※ S59～63の県費補助金の上段は施設整備費補助金、下段は普及促進対策補助金(昭和59～63年度)であり、H8からはH22年度までは県交付金の額である。
 ※ 本省繰越予算は執行年度で計上し、地方繰越予算は交付決定年度で計上。

(3) 生活基盤施設耐震化等交付金の実施状況

(単位:千円)

年度	生活基盤施設耐震化等交付金			
	交付市町村数	地区数	交付対象基本額	交付金
H27	11	31	2,420,206	792,586
H28	13	33	3,003,338	1,045,707
H29	8	14	1,131,457	350,320
H30	14	29	1,817,438	641,886
R1	16	33	2,612,379	913,239

※本省繰越し予算は事業主体の執行年度で計上

※H28年度より島根県耐震化等交付金に移行

(4) 災害復旧事業

(単位:千円)

年度	箇所数		補助対象基本額	国庫補助金
	新規	継続		
S28	2	—	2,959	1,479
33	3	—	3,660	1,830
34	1	—	4,868	2,434
36	4	—	2,800	1,400
38	1	—	736	368
39	10	—	10,355	5,177
40	5	—	7,539	3,769
46	3	—	2,455	1,227
47	22	—	24,967	12,438
50	4	—	3,864	1,932
51	1	—	6,000	2,400
52	1	—	1,654	827
53	—	1	1,518	759
55	2	—	9,708	4,854
56	1	—	3,950	1,975
58	49	—	379,444	189,722
59	—	28	66,955	33,477.5
60	5	12	72,241	36,121
63	10	—	21,921	10,961
H元	—	4	9,559	4,780
2	—	2	1,694	847
8	1	—	9,846	4,923
11	1	—	3,649	1,825
12	2	—	69,370	43,125
18	5	—	26,509	13,254
19	6	3	17,719	8,858
20	—	1	1,272	636
21	—	1	528	264
22	—	—	—	—
23	—	—	—	—
24	—	—	—	—
25	4	—	27,086	13,541
26	—	3	10,518	5,259
27	—	2	22,624	11,312
28	—	—	—	—
29	—	—	—	—
30	2	—	310,935	207,290
R1	—	—	—	—

※ 地方繰越は交付決定の年度で計上。

3 上水道財務状況
(1) 損益計算書

(令和元年度 単位：千円)

事業体名	総 収 益		費 用			当 年 度 純 利 益 (△)純損失	消 費 税					
	総	業 務 収 益	業 務 費 用	業 務 外 費 用	業 務 外 費 用		納 付 額	還 付 額	税 額			
										業 務 収 益	業 務 外 収 益	特 別 利 益
松江市	5,740,382	4,480,954	4,297,362	1,259,428	0	5,112,101	4,796,464	315,637	0	628,281	38,360	0
益田市	1,039,049	842,224	812,760	196,825	0	1,003,000	927,545	75,387	68	36,049	30,190	0
浜田市	2,039,294	1,150,028	1,103,916	880,187	9,079	1,756,645	1,554,102	202,130	413	282,649	53,917	0
安来市	1,097,143	807,911	774,082	258,225	31,007	1,071,839	1,006,341	65,099	399	25,304	2,160	0
大田市	1,195,790	827,198	781,651	368,592	0	1,162,314	1,053,768	108,546	0	33,476	223	0
隠岐の島町	562,745	421,952	420,773	140,793	0	537,202	455,797	81,216	189	25,543	11,540	0
出雲市	3,291,928	2,671,024	2,508,837	620,862	42	3,119,571	2,869,491	249,499	581	172,357	93,467	0
江津市	869,796	515,921	514,316	335,005	18,870	876,084	740,653	64,432	70,999	6,288	426	0
斐川水道水道企業団	770,361	670,705	588,430	94,483	5,173	677,281	601,623	75,590	68	93,080	0	26,538
雲南市	1,351,652	832,343	812,902	519,309	0	1,261,264	1,135,052	126,212	0	90,388	27,428	0
奥出雲町	691,457	214,940	213,070	472,238	4,279	664,238	584,120	79,914	204	27,219	0	0
吉賀町	234,690	99,367	99,367	130,131	5,192	223,024	202,160	20,864	0	11,666	0	0
邑南町	395,101	200,829	199,249	194,260	12	431,528	376,804	54,724	0	36,427	0	0
津和野町	334,519	151,967	149,125	182,545	7	321,856	286,029	34,973	854	12,663	3,012	0
上水道事業計	19,613,907	13,887,363	13,275,840	5,652,883	73,661	18,217,947	16,589,949	1,554,223	73,775	1,395,960	260,723	26,538
島根県(用水供給)	1,971,854	1,612,466	1,611,536	359,388	0	1,904,917	1,740,667	164,250	0	66,937	92,982	0

(2) 資本的収支

(令和元年度 単位：千円)

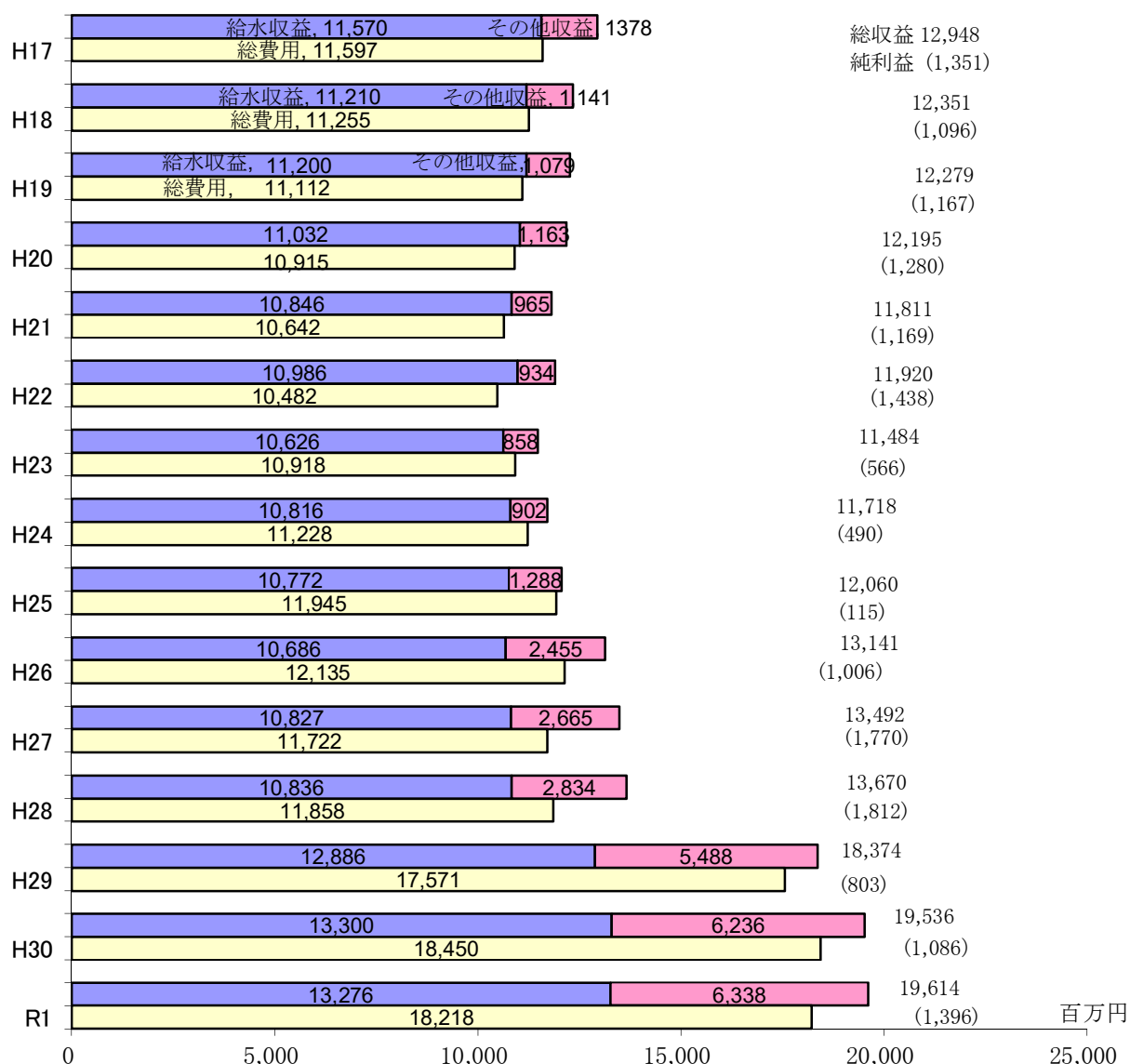
事業体名	資本的収入										資本的支出						資本不足額 ②-①	
	企業債 出資補助金	他会計 出資補助金	他会計 借入金	国・県 補助金	工事負担金	その他	計	翌年度繰越 等残額(△)		純計 ①	新設・拡張 事業費	改良事業費	企業債 償還金	他会計借入 金返還金	その他	計 ②		
								計	繰越									
松江市	426,000	441,599	0	161,019	148,302	21	1,176,941	3,367	3,367	0	1,173,574	273,914	2,076,817	1,234,511	0	21	3,585,263	2,411,689
益田市	80,000	106,241	0	7,500	32,767	1	226,509	0	0	0	226,509	0	230,586	343,900	0	283	574,769	348,260
浜田市	320,100	319,872	0	95,080	33,803	0	768,855	0	0	0	768,855	0	659,615	767,195	0	0	1,426,810	657,955
安来市	482,500	0	0	125,753	48,312	149,082	805,647	0	0	0	805,647	0	741,534	348,469	0	0	1,090,003	284,356
大田市	257,700	179,067	0	13,600	204,070	5,409	659,846	0	0	0	659,846	46,168	486,606	551,327	0	8,399	1,092,500	432,654
隠岐の島町	159,100	62,943	0	151,100	23,732	1,883	398,758	24,500	24,500	0	374,258	0	390,814	238,554	33,233	0	662,601	288,343
出雲市	300,000	465,913	0	17,629	53,730	0	837,272	0	0	0	837,272	69,426	1,325,589	826,940	0	0	2,221,955	1,384,683
江津市	130,000	63,696	0	28,155	76,668	3,714	302,233	0	0	0	302,233	0	366,037	206,227	0	0	572,264	270,031
斐川水道水道企業団	613,800	46,855	0	0	12,889	57,000	730,544	0	0	0	730,544	0	756,656	296,785	0	0	1,053,441	322,897
雲南市	115,800	122,640	0	66,736	50,712	1,279	357,167	0	0	0	357,167	167,639	238,277	474,277	0	0	880,193	523,026
奥出雲町	140,700	297,646	0	60,075	5,399	0	503,820	0	0	0	503,820	0	303,544	376,491	0	6	680,041	176,221
吉賀町	29,000	56,840	0	15,900	1,749	0	103,489	0	0	0	103,489	0	51,833	113,658	0	0	165,491	62,002
邑南町	197,000	99,352	0	90,280	0	6	386,638	0	0	0	386,638	0	261,699	269,594	0	25,792	557,085	170,447
津和野町	132,300	62,094	0	48,018	0	5,351	247,763	0	0	0	247,763	0	203,154	144,642	0	117	347,913	100,150
上水道事業計	3,384,000	2,324,758	0	880,845	692,133	223,746	7,505,482	27,867	27,867	0	7,477,615	557,147	8,092,761	6,192,570	33,233	34,618	14,910,329	7,432,714
島根県（用水供給）	121,700	4,600	0	0	0	29,441	155,741	0	0	0	155,741	0	199,326	621,691	116,887	0	937,904	782,163

(3) 費用構成

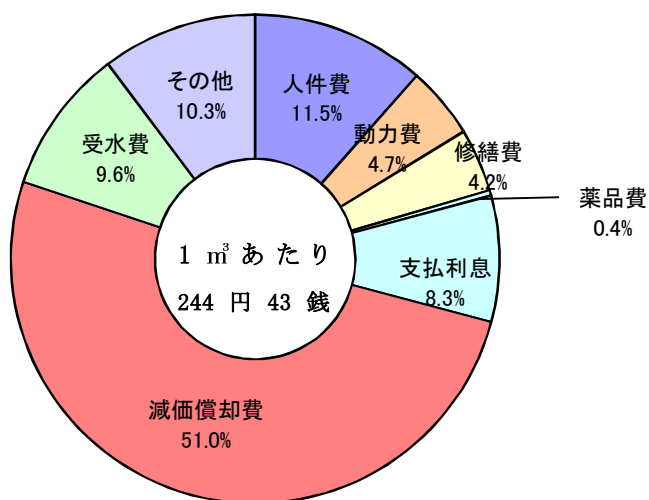
(令和元年度 単位：千円)

事業体名	人件費		動力費	修繕費	薬品費	支払利息	減価償却費	受水費	その他	計	受託工事費	合計	
	直接人件費	間接人件費											
松江市 (松江)	606,521	416,221	190,300	104,720	256,579	690	312,119	2,001,999	1,030,759	218,825	4,532,212	19,295	4,551,507
益田市	208,316	160,269	48,047	84,919	49,679	2,022	72,259	449,955	0	58,578	925,728	3,579	929,307
浜田市	158,309	130,351	27,958	119,549	25,871	2,112	157,035	950,264	0	245,459	1,658,599	0	1,658,599
安来市	115,563	82,339	33,224	48,606	25,688	1,334	62,874	570,371	117,585	53,856	995,877	15,443	1,011,320
大田市	94,360	78,968	15,392	16,163	44,505	18,137	104,223	510,437	119,261	100,165	1,007,251	8,182	1,015,433
隠岐の島町	54,655	40,329	14,326	31,329	12,503	4,676	55,239	269,369	0	64,059	491,830	0	491,830
出雲市	307,958	208,368	99,590	212,358	123,017	24,303	200,987	1,518,333	90,869	519,481	2,997,306	122,265	3,119,571
江津市	71,579	56,294	15,285	8,081	21,949	239	58,121	317,477	224,096	129,653	831,195	0	831,195
斐川水道水道企業団	59,916	40,890	19,026	46,122	23,089	1,516	75,560	307,947	1,390	84,072	599,612	0	599,612
雲南市	108,119	108,119	0	72,126	63,856	3,822	125,609	683,378	27,576	86,019	1,170,505	177	1,170,682
奥出雲町	27,494	22,738	4,756	30,362	29,991	1,860	74,026	444,005	0	41,023	648,761	0	648,761
吉賀町	16,763	13,196	3,567	0	6,578	51	20,792	137,628	0	35,283	217,095	0	217,095
邑南町	61,538	50,603	10,935	15,556	2,829	2,104	54,301	253,912	0	34,022	424,262	0	424,262
津和野町	42,042	34,678	7,364	10,967	16,227	719	26,506	152,539	0	58,944	307,944	0	307,944
上水道事業計	1,933,133	1,443,363	489,770	800,858	702,361	63,585	1,399,651	8,567,614	1,611,536	1,729,439	16,808,177	168,941	16,977,118
島根県 (用水供給)	174,895	125,174	49,721	119,961	131,887	4,783	140,277	1,101,209	0	170,407	1,843,419	0	1,843,419

(4) 損益の推移 (消費税抜き)



(5) 費用構成 [令和元年度の給水原価に占める割合] (消費税抜き)



4 全国統計資料

(1) 現在給水人口と普及率 (※ 令和元年度末 単位：人)

出典：厚生労働省

都道府県名	総人口 (A)	給水人口				普及率 B/A(%)	(順位)
		上水道	簡易水道	専用水道	合計(B)		
北海道	5,242,300	4,813,542	311,939	16,377	5,141,858	98.1	24
青森	1,232,644	1,173,666	28,634	1,214	1,203,514	97.6	26
岩手	1,222,029	1,099,689	46,561	5,490	1,151,740	94.2	41
宮城	2,282,334	2,257,108	5,690	1,052	2,263,850	99.2	15
秋田	956,004	805,353	68,187	3,295	876,835	91.7	46
山形	1,074,957	1,041,986	21,937	299	1,064,222	99.0	19
福島	1,834,618	1,661,973	59,494	13,299	1,734,766	94.6	39
茨城	2,858,164	2,677,924	30,594	5,090	2,713,608	94.9	36
栃木	1,959,520	1,853,154	3,843	19,994	1,876,991	95.8	32
群馬	1,963,992	1,879,361	73,432	1,832	1,954,625	99.5	12
埼玉	7,341,652	7,314,145	5,306	5,718	7,325,169	99.8	7
千葉	6,280,344	5,944,174	6,185	45,467	5,995,826	95.5	35
東京	13,983,631	13,949,512	12,191	22,835	13,984,538	100.0	1
神奈川	9,204,965	9,174,677	14,597	5,245	9,194,519	99.9	4
新潟	2,206,219	2,099,483	91,801	3,898	2,195,182	99.5	13
富山	1,037,323	942,288	22,869	3,003	968,160	93.3	44
石川	1,131,538	1,080,487	33,404	2,523	1,116,414	98.7	21
福井	777,009	697,044	51,513	915	749,472	96.5	31
山梨	822,651	719,320	86,756	4,583	810,659	98.5	22
長野	2,035,925	1,929,418	84,307	1,906	2,015,631	99.0	18
岐阜	1,979,516	1,824,912	60,968	4,653	1,890,533	95.5	33
静岡	3,624,878	3,513,448	61,625	15,079	3,590,152	99.0	17
愛知	7,542,632	7,496,015	17,933	17,798	7,531,746	99.9	6
三重	1,807,493	1,790,652	8,436	1,289	1,800,377	99.6	10
滋賀	1,418,771	1,376,111	32,400	5,311	1,413,822	99.7	9
京都	2,578,217	2,555,174	14,701	1,057	2,570,932	99.7	8
大阪	8,819,226	8,816,487	0	1,548	8,818,035	100.0	2
兵庫	5,446,223	5,417,474	19,937	1,255	5,438,666	99.9	5
奈良	1,326,241	1,305,366	15,280	158	1,320,804	99.6	11
和歌山	938,224	877,254	38,018	1,378	916,650	97.7	25
鳥取	558,265	504,415	38,758	4,547	547,720	98.1	23
島根	668,162	633,063	17,090	683	650,836	97.4	28
岡山	1,885,263	1,778,869	88,305	2,052	1,869,226	99.1	16
広島	2,818,823	2,653,341	10,786	6,978	2,671,105	94.8	38
山口	1,345,017	1,244,461	11,811	4,505	1,260,777	93.7	42
徳島	723,198	659,957	27,887	13,869	701,713	97.0	30
香川	950,285	941,197	3,046	4	944,247	99.4	14
愛媛	1,362,958	1,214,069	37,473	20,735	1,272,277	93.3	43
高知	691,989	557,735	92,109	3,137	652,981	94.4	40
福岡	5,101,947	4,774,200	20,848	44,463	4,839,511	94.9	37
佐賀	820,070	770,357	9,423	1,839	781,619	95.3	35
長崎	1,313,537	1,253,065	33,387	11,704	1,298,156	98.8	20
熊本	1,738,086	1,431,703	91,824	14,790	1,538,317	88.5	47
大分	1,127,361	994,600	36,463	8,460	1,039,523	92.2	45
宮崎	1,071,642	1,007,313	34,631	1,780	1,043,724	97.4	29
鹿児島	1,620,590	1,418,859	146,787	15,348	1,580,994	97.6	27
沖縄	1,451,211	1,426,808	24,027	17	1,450,852	100.0	3
合計	126,177,644	121,351,209	2,053,193	368,472	123,772,874	98.1	
平成30年度	126,437,001	121,384,594	2,203,892	382,787	123,971,273	98.0	

(2) 基幹管路の耐震化状況

出典:厚生労働省

都道府県名	令和元年度					(参考)H30年度			耐震適合率の差 ※2 (R1-H30) ①-②
	総延長 (km) (A)	耐震適合性のある管の延長		耐震適合率 (%) (B)/(A)=①	(順位)	耐震管の割合 (%) (C)/(A)	耐震適合率 (%) ②	耐震管の割合 (%)	
		耐震管の延長							
		(km) (B)	(km) (C)						
北海道	5,166.5	2,312.2	1,385.5	44.8	13	26.8	44.0%	26.2%	0.8%
青森	2,008.0	906.0	734.4	45.1	12	36.6	44.2%	35.8%	0.9%
岩手	1,678.6	830.5	426.4	49.5	6	25.4	49.1%	24.8%	0.4%
宮城	2,260.7	1,067.4	751.0	47.2	8	33.2	47.9%	33.7%	-0.7%
秋田	2,984.4	741.9	569.9	24.9	47	19.1	24.4%	18.6%	0.5%
山形	1,887.5	803.6	611.4	42.6	16	32.4	40.6%	31.6%	2.0%
福島	1,674.7	929.7	360.0	55.5	5	21.5	55.3%	21.6%	0.2%
茨城	1,957.9	863.5	449.4	44.1	14	23.0	42.3%	21.6%	1.8%
栃木	1,512.7	555.1	161.3	36.7	26	10.7	36.9%	10.3%	-0.2%
群馬	2,063.1	848.8	211.5	41.1	18	10.3	41.0%	9.5%	0.1%
埼玉	3,466.2	1,620.3	1,106.5	46.7	9	31.9	46.1%	31.2%	0.6%
千葉	2,325.5	1,378.6	699.0	59.3	3	30.1	59.0%	29.5%	0.3%
東京	3,543.1	2,286.9	1,525.6	64.5	2	43.1	63.8%	42.3%	0.7%
神奈川	2,840.7	2,055.0	1,617.1	72.3	1	56.9	71.6%	56.5%	0.7%
新潟	2,859.5	1,016.7	714.4	35.6	30	25.0	35.3%	23.7%	0.3%
富山	852.7	338.2	307.0	39.7	20	36.0	37.9%	34.7%	1.8%
石川	1,530.8	543.6	464.8	35.5	31	30.4	39.3%	32.9%	-3.8%
福井	1,320.0	495.1	202.2	37.5	25	15.3	37.1%	14.8%	0.4%
山梨	1,398.1	493.8	204.8	35.3	32	14.7	38.9%	16.0%	-3.6%
長野	3,222.0	1,161.6	691.1	36.1	28	21.4	35.0%	20.4%	1.1%
岐阜	2,411.7	943.9	762.2	39.1	22	31.6	38.6%	31.0%	0.5%
静岡	4,000.1	1,691.1	1,173.4	42.3	17	29.3	41.9%	28.2%	0.4%
愛知	4,089.8	2,409.4	1,724.9	58.9	4	42.2	57.9%	41.1%	1.0%
三重	3,340.1	1,100.8	596.3	33.0	34	17.9	31.3%	16.9%	1.7%
滋賀	1,458.1	461.7	340.5	31.7	37	23.4	30.4%	23.0%	1.3%
京都	1,394.5	539.0	458.9	38.7	23	32.9	37.8%	32.0%	0.9%
大阪	2,873.8	1,386.8	1,056.7	48.3	7	36.8	47.0%	35.6%	1.3%
兵庫	5,254.2	2,443.7	1,600.8	46.5	10	30.5	45.9%	29.8%	0.6%
奈良	1,529.6	669.2	446.3	43.8	15	29.2	43.1%	28.5%	0.7%
和歌山	2,185.9	654.5	477.7	29.9	39	21.9	29.8%	21.2%	0.1%
鳥取	699.0	184.7	168.6	26.4	46	24.1	26.7%	26.4%	-0.3%
島根	2,676.0	762.5	519.5	28.5	42	19.4	28.9%	19.4%	-0.4%
岡山	2,830.1	920.3	572.9	32.5	36	20.2	32.0%	19.7%	0.5%
広島	2,752.6	992.5	801.1	36.1	28	29.1	35.8%	28.8%	0.3%
山口	974.7	442.3	254.0	45.4	11	26.1	39.2%	25.2%	6.2%
徳島	1,144.8	279.1	224.3	24.4	48	19.6	23.5%	18.7%	0.9%
香川	1,013.1	367.5	235.6	36.3	27	23.3	35.2%	21.7%	1.1%
愛媛	1,836.1	599.4	439.7	32.6	35	23.9	32.0%	24.1%	0.6%
高知	580.9	219.9	165.2	37.9	24	28.4	37.2%	25.9%	0.7%
福岡	4,417.8	1,739.0	809.8	39.4	21	18.3	38.8%	17.4%	0.6%
佐賀	1,478.7	404.9	266.5	27.4	45	18.0	27.2%	17.7%	0.2%
長崎	2,820.7	820.3	520.4	29.1	41	18.4	28.3%	17.7%	0.8%
熊本	2,210.3	666.7	456.2	30.2	38	20.6	28.5%	18.5%	1.7%
大分	717.6	244.6	182.2	34.1	33	25.4	35.8%	24.0%	-1.7%
宮崎	1,615.4	460.4	352.5	28.5	42	21.8	28.5%	21.1%	0.0%
鹿児島	2,766.4	778.9	393.3	28.2	44	14.2	27.3%	13.2%	0.9%
沖縄	2,029.4	594.1	403.1	29.3	40	19.9	26.8%	19.1%	2.5%
合計	107,654.5	44,025.8	28,595.9	40.9		26.6	40.3%	25.9%	0.6%

※1 各都道府県の水道事業（簡易水道事業を除く）及び水道用水供給事業が有している基幹管路の状況を集計したもの。

※2 一部で耐震適合率が昨年度に比べ減少した主な理由は、地盤等の布設条件を考慮した耐震適合性の判断基準の厳密化、事業統合による管路延長の増加、管路の分類を見直し、集計方法の見直し等による。

(3) 浄水施設の耐震化状況

出典：厚生労働省

都道府県名	令和元年度				(参考)H30年度			耐震化率の 差 ※2 (H30-H29) ①-②
	全施設能力 (m ³ /日)	耐震化能力 (m ³ /日)	耐震化率 (%)	(順位)	全施設能力 (m ³ /日)	耐震化能力 (m ³ /日)	耐震化率 (%)	
	(A)	(B)	(B)/(A)=①		(C)	(D)	(D)/(C)=②	
北海道	2,489,360	553,923	22.3	34	2,495,303	549,011	22.0%	0.3%
青森	673,478	264,780	39.3	19	673,478	264,697	39.3%	0.0%
岩手	568,181	161,604	28.4	27	566,502	160,604	28.4%	0.0%
宮城	1,233,300	201,569	16.3	43	1,237,097	190,379	15.4%	0.9%
秋田	519,577	196,004	37.7	21	518,113	186,235	35.9%	1.8%
山形	635,380	138,014	21.7	36	636,276	137,904	21.7%	0.0%
福島	998,916	256,732	25.7	30	1,000,794	256,292	25.6%	0.1%
茨城	1,339,085	222,964	16.7	42	1,348,680	222,964	16.5%	0.2%
栃木	1,023,212	247,968	24.2	33	1,018,011	240,921	23.7%	0.5%
群馬	1,263,093	227,895	18.0	38	1,265,130	227,708	18.0%	0.0%
埼玉	3,832,073	672,130	17.5	39	3,816,645	671,718	17.6%	-0.1%
千葉	2,717,130	1,082,276	39.8	18	2,732,979	1,082,276	39.6%	0.2%
東京	6,992,350	879,190	12.6	47	6,984,550	879,190	12.6%	0.0%
神奈川	5,475,463	2,493,305	45.5	14	5,345,193	1,707,155	31.9%	13.6%
新潟	1,487,858	312,523	21.0	37	1,516,539	303,291	20.0%	1.0%
富山	535,257	284,578	53.2	7	540,482	282,998	52.4%	0.8%
石川	776,491	589,708	75.9	1	772,063	589,005	76.3%	-0.4%
福井	489,022	132,781	27.2	28	485,416	128,781	26.5%	0.7%
山梨	568,199	298,562	52.5	8	534,985	300,802	56.2%	-3.7%
長野	1,195,684	302,557	25.3	31	1,208,382	292,085	24.2%	1.1%
岐阜	1,140,175	697,310	61.2	4	1,158,477	641,991	55.4%	5.8%
静岡	2,292,383	1,120,074	48.9	13	2,294,621	1,083,894	47.2%	1.7%
愛知	3,827,683	1,890,737	49.4	12	3,832,103	1,804,737	47.1%	2.3%
三重	1,280,690	856,905	66.9	2	1,278,410	845,133	66.1%	0.8%
滋賀	751,840	198,195	26.4	29	736,836	166,226	22.6%	3.8%
京都	1,347,289	763,294	56.7	6	1,338,635	742,778	55.5%	1.2%
大阪	5,382,560	1,210,693	22.5	34	5,398,566	1,210,693	22.4%	0.1%
兵庫	3,281,504	1,252,074	38.2	20	3,322,204	1,198,844	36.1%	2.1%
奈良	691,279	447,100	64.7	3	695,259	447,100	64.3%	0.4%
和歌山	677,706	85,759	12.7	46	677,731	83,159	12.3%	0.4%
鳥取	307,530	132,355	43.0	17	318,937	137,917	43.2%	-0.2%
島根	379,469	192,532	50.7	10	379,408	190,543	50.2%	0.5%
岡山	1,050,360	331,361	31.5	25	1,054,860	321,361	30.5%	1.0%
広島	1,544,098	221,599	14.4	45	1,549,661	219,599	14.2%	0.2%
山口	866,021	132,595	15.3	44	871,621	92,315	10.6%	4.7%
徳島	505,700	128,084	25.3	31	505,760	128,524	25.4%	-0.1%
香川	568,584	295,402	52.0	9	581,876	205,112	35.3%	16.7%
愛媛	674,678	396,735	58.8	5	674,798	356,735	52.9%	5.9%
高知	403,221	127,915	31.7	24	399,181	123,915	31.0%	0.7%
福岡	2,541,150	1,127,769	44.4	15	2,540,130	1,117,909	44.0%	0.4%
佐賀	463,541	204,965	44.2	16	463,541	204,965	44.2%	0.0%
長崎	626,363	105,405	16.8	41	633,713	101,375	16.0%	0.8%
熊本	737,438	368,054	49.9	11	730,998	366,230	50.1%	-0.2%
大分	522,738	150,726	28.8	26	507,964	150,209	29.6%	-0.8%
宮崎	529,931	92,528	17.5	39	531,786	93,926	17.7%	-0.2%
鹿児島	812,152	95,782	11.8	48	805,131	94,056	11.7%	0.1%
沖縄	715,421	240,926	33.7	22	715,017	239,655	33.5%	0.2%
合計	68,734,613	22,385,937	32.6		68,693,842	21,042,917	30.6%	2.0%

- ※1 各都道府県の水道事業（簡易水道事業を除く）及び水道用水供給事業が有している浄水施設の状況を集計したもの。
 ※2 一部で耐震化率が昨年度に比べ減少した主な理由は、耐震診断の精度を高めたことにより耐震性が十分でないと判明したこと、集計対象でなかった簡易水道事業の上水道事業への移行や集計方法の見直し等による。

(4) 配水池の耐震化状況

出典:厚生労働省

都道府県名	令和元年度				(参考)H30年度			耐震化率の 差 ※2 (H30-H29) ①-②
	全施設容量 (m ³)	耐震化容量 (m ³)	耐震化率 (%)	(順位)	全施設容量 (m ³)	耐震化容量 (m ³)	耐震化率 (%)	
	(A)	(B)	(B)/(A)		(C)	(D)	(D)/(C)	
北海道	1,442,986	754,706	52.3	26	1,430,825	697,880	48.8%	3.5%
青森	427,581	200,585	46.9	33	424,109	194,043	45.8%	1.1%
岩手	339,470	135,362	39.9	42	340,048	132,440	38.9%	1.0%
宮城	940,654	463,494	49.3	28	953,959	421,584	44.2%	5.1%
秋田	277,365	111,139	40.1	41	278,882	112,026	40.2%	-0.1%
山形	362,533	158,296	43.7	36	357,831	153,341	42.9%	0.8%
福島	612,372	250,332	40.9	39	611,883	248,984	40.7%	0.2%
茨城	708,716	308,094	43.5	37	767,807	307,105	40.0%	3.5%
栃木	632,825	215,025	34.0	46	629,514	189,544	30.1%	3.9%
群馬	741,975	312,900	42.2	38	746,050	315,300	42.3%	-0.1%
埼玉	2,750,459	1,996,212	72.6	3	2,754,487	1,915,412	69.5%	3.1%
千葉	1,890,456	1,006,055	53.2	26	1,867,215	991,705	53.1%	0.1%
東京	3,316,768	2,474,564	74.6	2	3,316,768	2,474,564	74.6%	0.0%
神奈川	2,996,086	2,113,893	70.6	6	2,996,673	1,961,747	65.5%	5.1%
新潟	746,530	331,574	44.4	35	756,220	322,461	42.6%	1.8%
富山	302,700	145,529	48.1	31	303,440	139,029	45.8%	2.3%
石川	387,128	234,960	60.7	14	402,284	221,546	55.1%	5.6%
福井	272,329	131,578	48.3	30	267,029	126,278	47.3%	1.0%
山梨	302,918	171,410	56.6	22	264,440	167,670	63.4%	-6.8%
長野	857,801	303,704	35.4	45	848,227	298,377	35.2%	0.2%
岐阜	659,954	418,156	63.4	11	658,020	395,379	60.1%	3.3%
静岡	1,259,405	855,991	68.0	7	1,267,926	845,926	66.7%	1.3%
愛知	2,220,531	1,875,043	84.4	1	2,208,365	1,825,584	82.7%	1.7%
三重	764,419	513,892	67.2	8	765,074	502,877	65.7%	1.5%
滋賀	453,658	268,056	59.1	17	455,597	259,328	56.9%	2.2%
京都	803,804	395,688	49.2	29	803,394	376,241	46.8%	2.4%
大阪	3,016,728	1,448,831	48.0	32	2,987,876	1,385,455	46.4%	1.6%
兵庫	1,990,154	1,227,681	61.7	13	1,987,896	1,217,786	61.3%	0.4%
奈良	682,147	458,715	67.2	8	682,134	438,715	64.3%	2.9%
和歌山	356,035	192,375	54.0	25	349,023	185,376	53.1%	0.9%
鳥取	202,662	93,137	46.0	34	210,027	91,891	43.8%	2.2%
島根	254,317	145,448	57.2	19	255,370	147,129	57.6%	-0.4%
岡山	706,415	404,034	57.2	19	705,921	401,034	56.8%	0.4%
広島	1,041,783	594,760	57.1	21	1,041,755	582,124	55.9%	1.2%
山口	530,441	215,777	40.7	40	529,090	210,160	39.7%	1.0%
徳島	252,350	99,594	39.5	43	240,426	95,160	39.6%	-0.1%
香川	430,882	256,187	59.5	16	433,851	246,057	56.7%	2.8%
愛媛	418,263	270,818	64.7	10	415,585	261,309	62.9%	1.8%
高知	198,360	141,090	71.1	5	202,906	135,400	66.7%	4.4%
福岡	1,358,651	844,486	62.2	12	1,366,973	844,504	61.8%	0.4%
佐賀	264,470	158,538	59.9	15	264,470	158,538	59.9%	0.0%
長崎	478,663	130,574	27.3	48	478,770	128,428	26.8%	0.5%
熊本	443,610	250,482	56.5	23	442,106	250,182	56.6%	-0.1%
大分	345,767	190,110	55.0	24	344,632	184,116	53.4%	1.6%
宮崎	352,220	139,134	39.5	43	356,156	138,237	38.8%	0.7%
鹿児島	626,920	212,222	33.9	47	620,956	202,894	32.7%	1.2%
沖縄	648,434	462,523	71.3	4	648,614	470,930	72.6%	-1.3%
合計	41,070,695	24,082,754	58.6		41,040,604	23,371,796	56.9%	1.7%

※1 各都道府県の水道事業（簡易水道事業を除く）及び水道用水供給事業が有している配水池（配水塔、浄水池を含む）の状況を集計したもの。

※2 一部で耐震化率が昨年度に比べ減少した主な理由は、耐震診断の精度を高めたことにより耐震性が十分でないことと、集計対象でなかった簡易水道事業の上水道事業への移行や集計方法の見直し等による。

(5) クリプトスポリジウムの対応状況 (令和元年度末 施設数ベース)

出典: 厚生労働省

都道府県名	調査対象 浄水施設 (A)	対応の必要な 浄水施設数 (B)	B / A (%)	対応済みの 浄水施設数 (C)	C / B (%)	(順 位)	対応施設設置 等検討中の 浄水施設数 (D)	D / B (%)
北海道	1,028	471	45.8	344	73.0	23	127	27.0
青森	240	83	34.6	61	73.5	22	22	26.5
岩手	414	219	52.9	178	81.3	17	41	18.7
宮城	239	116	48.5	96	82.8	14	20	17.2
秋田	369	171	46.3	107	62.6	35	64	37.4
山形	225	110	48.9	79	71.8	25	31	28.2
福島	513	188	36.6	113	60.1	38	75	39.9
茨城	427	78	18.3	56	71.8	25	22	28.2
栃木	516	113	21.9	61	54.0	42	52	46.0
群馬	551	194	35.2	108	55.7	40	86	44.3
埼玉	487	95	19.5	87	91.6	5	8	8.4
千葉	953	86	9.0	68	79.1	19	18	20.9
東京	299	68	22.7	60	88.2	6	8	11.8
神奈川	476	88	18.5	59	67.0	31	29	33.0
新潟	576	254	44.1	139	54.7	41	115	45.3
富山	366	87	23.8	54	62.1	37	33	37.9
石川	275	65	23.6	44	67.7	29	21	32.3
福井	237	111	46.8	57	51.4	44	54	48.6
山梨	533	177	33.2	85	48.0	46	92	52.0
長野	883	398	45.1	206	51.8	43	192	48.2
岐阜	665	328	49.3	237	72.3	24	91	27.7
静岡	916	246	26.9	122	49.6	45	124	50.4
愛知	439	127	28.9	126	99.2	1	1	0.8
三重	354	170	48.0	106	62.4	36	64	37.6
滋賀	187	97	51.9	80	82.5	15	17	17.5
京都	391	224	57.3	194	86.6	8	30	13.4
大阪	244	60	24.6	56	93.3	4	4	6.7
兵庫	504	351	69.6	298	84.9	12	53	15.1
奈良	215	133	61.9	91	68.4	28	42	31.6
和歌山	201	136	67.7	129	94.9	2	7	5.1
鳥取	358	96	26.8	27	28.1	47	69	71.9
島根	321	207	64.5	182	87.9	7	25	12.1
岡山	254	174	68.5	143	82.2	16	31	17.8
広島	345	209	60.6	179	85.6	10	30	14.4
山口	240	137	57.1	103	75.2	20	34	24.8
徳島	232	125	53.9	83	66.4	32	42	33.6
香川	127	90	70.9	67	74.4	21	23	25.6
愛媛	431	255	59.2	212	83.1	13	43	16.9
高知	343	204	59.5	162	79.4	18	42	20.6
福岡	547	137	25.0	128	93.4	3	9	6.6
佐賀	188	75	39.9	64	85.3	11	11	14.7
長崎	620	305	49.2	215	70.5	27	90	29.5
熊本	679	130	19.1	82	63.1	34	48	36.9
大分	517	196	37.9	111	56.6	39	85	43.4
宮崎	288	182	63.2	118	64.8	33	64	35.2
鹿児島	870	329	37.8	222	67.5	30	107	32.5
沖縄	83	58	69.9	50	86.2	9	8	13.8
合計	20,166	7,953	39.4	5,649	71.0		2,304	29.0

(6) クリプトスポリジウムの対応状況（令和元年度末 給水人口） 出典：厚生労働省

都道府県名	現在給水人口 (A)	対応不要又は 対応済みの 浄水施設人口(B)	B / A (%)	(順 位)	対応施設設置等 検討中の 浄水人口(C)	C / A (%)
北海道	5,178,342	5,018,347	96.9	25	159,995	3.1
青森	1,219,331	1,193,641	97.9	20	25,690	2.1
岩手	1,160,113	1,128,806	97.3	23	31,307	2.7
宮城	2,273,501	2,254,496	99.2	9	19,005	0.8
秋田	889,152	847,994	95.4	30	41,158	4.6
山形	1,075,511	1,062,292	98.8	11	13,219	1.2
福島	1,745,287	1,717,490	98.4	17	27,797	1.6
茨城	2,719,874	2,657,306	97.7	21	62,568	2.3
栃木	1,885,094	1,694,365	89.9	43	190,729	10.1
群馬	1,964,787	1,827,645	93.0	37	137,142	7.0
埼玉	7,309,980	7,250,540	99.2	9	59,440	0.8
千葉	5,978,774	5,973,048	99.9	2	5,726	0.1
東京	13,885,696	13,874,743	99.9	2	10,953	0.1
神奈川	9,169,680	9,051,988	98.7	12	117,692	1.3
新潟	2,216,977	2,157,278	97.3	23	59,699	2.7
富山	974,140	957,862	98.3	18	16,278	1.7
石川	1,122,763	1,119,141	99.7	4	3,622	0.3
福井	754,617	720,660	95.5	28	33,957	4.5
山梨	814,198	764,909	93.9	34	49,289	6.1
長野	2,027,947	1,874,291	92.4	40	153,656	7.6
岐阜	1,902,982	1,830,480	96.2	27	72,502	3.8
静岡	3,607,374	3,480,899	96.5	26	126,475	3.5
愛知	7,525,599	7,525,596	100.0	1	3	0.0
三重	1,811,255	1,594,894	88.1	44	216,361	11.9
滋賀	1,413,836	1,345,393	95.2	31	68,443	4.8
京都	2,579,604	2,567,515	99.5	7	12,089	0.5
大阪	8,812,416	8,778,385	99.6	5	34,031	0.4
兵庫	5,458,162	5,375,826	98.5	16	82,336	1.5
奈良	1,324,728	1,308,047	98.7	12	16,681	1.3
和歌山	941,856	922,805	98.0	19	19,051	2.0
鳥取	551,491	521,595	94.6	32	29,896	5.4
島根	657,739	648,770	98.6	14	8,969	1.4
岡山	1,877,482	1,749,359	93.2	36	128,123	6.8
広島	2,676,870	2,557,669	95.5	28	119,201	4.5
山口	1,273,135	1,182,236	92.9	38	90,899	7.1
徳島	709,435	643,692	90.7	41	65,743	9.3
香川	951,345	928,112	97.6	22	23,233	2.4
愛媛	1,281,704	1,199,877	93.6	35	81,827	6.4
高知	659,141	578,117	87.7	46	81,024	12.3
福岡	4,823,364	4,801,807	99.6	5	21,557	0.4
佐賀	785,112	779,589	99.3	8	5,523	0.7
長崎	1,307,216	1,234,961	94.5	33	72,255	5.5
熊本	1,539,778	1,295,242	84.1	47	244,536	15.9
大分	1,046,708	945,482	90.3	42	101,226	9.7
宮崎	1,050,547	974,821	92.8	39	75,726	7.2
鹿児島	1,592,368	1,400,761	88.0	45	191,607	12.0
沖縄	1,444,262	1,424,423	98.6	14	19,839	1.4
合計	123,971,273	120,743,195	97.4		3,228,078	2.6

注) 現在給水人口は水道統計（平成27年度末時点）による